

教委総第2085号

平成27年8月10日

各大学長 様

大阪府教育委員会教育長

大阪府職員採用選考（考古学技師）について（ご案内）

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび大阪府教育委員会では、大阪府内の埋蔵文化財発掘調査等の業務に従事する職員を若干名採用いたしたく、標記選考を別添のとおり行うことといたしました。

つきましては、貴学の考古学技師希望の方にご周知くださいますようお願いいたします。

【担当】

大阪府教育委員会事務局

教育総務企画課総務グループ（人事担当）

TEL 06-6944-0024

平成27年度大阪府職員採用選考案内【考古学技師】

《受付期間》

◇インターネット 平成27年8月10日(月)～平成27年8月26日(水)

(開始日は午前10時から、最終日は午後6時まで)

◇郵送又は持参 平成27年8月10日(月)～平成27年8月31日(月)【当日消印有効】

(郵送の場合は封筒の表に「採用選考受験」と赤字で記入し、必ず『簡易書留』で郵送してください。)

平成27年8月

大阪府教育委員会

公務員のための特別な勉強をしていなくても受験しやすい採用試験。教養考査の「択一式」がありません！

(第1次選考) ◇教養考査(小論文)・専門考査(記述式)

(第2次選考) ◇個別面接

【選考日時】

第1次選考 平成27年9月13日(日)

第2次選考 平成27年11月12日(木)【予定】

【結果発表】

第1次選考 平成27年10月28日(水)【予定】

第2次選考 平成27年11月20日(金)【予定】

1 選考職種及び採用予定人員

○考古学技師 若干名

※若干名とは、2～3名程度を意味します。

※採用予定人員については、今後変わることがあります。

2 受験資格

○昭和50年4月2日以降に生まれた人で、次の(1)、(2)のいずれかに該当する人。

(1)大学において、文学部、人文学部、文理学部、法文学部、総合科学部等の史学科、史学地理学科、文学科、人文学科、人類学科等で、歴史学又は考古学を専攻して卒業した人又は卒業見込みの人

(2)大学院において、歴史学又は考古学を専攻して、修士課程を修了した人又は修了見込みの人

ただし、次のいずれか一つに該当する人は、受験できません。

- ・成年被後見人、被保佐人(民法の一部を改正する法律(平成11年法律第149号)附則第3条第3項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者を含みます。)
- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ・大阪府において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

○日本国籍の有無は問いません。

※日本国籍を有しない職員は公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わる職以外の職に任用されます。

3 選考日時及び選考会場

○第1次選考 日 時 平成27年9月13日(日) 午前9時40分集合

※受付は午前9時から開始します。

受付を終えて午前9時40分までに会場内に集合してください。

(この時刻までに試験室に入室していない人は受験できません。ただし、公共交通機関の不通・遅れによる場合は、当該公共交通機関発行の遅延証明書の提出を条件として、受験を認める場合があります。)

選考会場 大阪府立高津高等学校【5ページの案内図を参照】

【所在地：大阪市天王寺区鶴差町10番47号】

持参物 大阪府職員採用選考申込書(インターネット申込み者のみ)、受験票
筆記用具(鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、ボールペン)、時計

○第2次選考 日 時 平成27年11月12日(木)【予定】

選考会場 詳細については、第1次選考合格者に通知します。

※第1次選考合格者は、第2次選考受験の際、下記の書類を提出していただきます。

- ・卒業(修了)証明書、又は卒業(修了)見込証明書
- ・文化財調査歴

4 選考方法

○第1次選考

教養考査(小論文)(1時間)・・・社会事象に対する基礎的知識や論理的思考力、文章作成力などを問います。

専門考査(記述式)(1時間30分)・・・必要な専門知識について出題します。

○第2次選考

個別面接・・・理解力、表現力などについて面接をします。

5 申込方法

《インターネットによる申込み》

ホームページよりID取得、受験申込 ⇒ 申込書・受験票のダウンロード・印刷 ⇒ 選考当日持参

受付期間 平成27年8月10日(月) 午前10時～平成27年8月26日(水) 午後6時

申込方法 ①大阪府教育委員会ホームページ(<http://www.pref.osaka.jp/kyoikusomu/recruit/index.html>)から「考古学技師」を選択し、『インターネットでの受験申込み』より申込者IDを取得のうえ、受験申込みを行ってください。

②平成27年9月1日(火)以降に、「大阪府職員採用選考申込書・受験票」をダウンロードするためのメールを送信します。メールが届きましたら、記載されている「手続きのトップページ」のURLもしくは、大阪府教育委員会ホームページ内の『インターネットでの受験申込み』より「3.内容の確認」画面からログインし、「大阪府職員採用選考申込書・受験票」をダウンロードし、印刷してください。

※ダウンロードは、平成27年9月8日(火)午後6時までに行ってください。期間内にダウンロードを完了しなければ、受験のための手続きが未了となり受験できませんのでご注意ください。

③選考当日に、印刷した「大阪府職員採用選考申込書」と「受験票」を持参してください。

※該当箇所に写真(上半身、脱帽、正面向きで半年以内に撮影したもので、縦4cm×横3cmのサイズ)を貼付してください。

《郵送又は持参による申込み》

選考案内入手又は、ホームページより選考案内を印刷 ⇒ 必要事項記入 ⇒ 郵送又は持参

受付期間 平成27年8月10日(月)～平成27年8月31日(月)【当日消印有効】

持参の場合は午前9時～午後6時(土曜日・日曜日を除く。)

申込方法 ①平成27年8月31日(月)までに「選考受験申込必要書類(下記1及び2)」を【申込先】まで郵送又は持参してください。

②郵送の場合は封筒の表に「考古学技師採用選考受験」と赤字で記入し、必ず『簡易書留』で郵送してください。

(選考案内は、大阪府教育委員会ホームページ(<http://www.pref.osaka.jp/kyoikusomu/recruit/index.html>)からダウンロードできます。)

《選考受験申込必要書類》

1 大阪府職員採用選考申込書

該当箇所に写真(上半身、脱帽、正面向きで半年以内に撮影したもので、縦4cm×横3cmのサイズ)を貼付してください。

2 郵便はがき1枚(裏面に「大阪府職員採用選考受験票」を貼付したもの)

〔はがきの表面〕 返信のための申込者の郵便番号、住所及び氏名を記入してください。

(氏名の後に「様」を記入してください。採用選考の受験番号通知用に使用します。)

〔はがきの裏面〕 必要事項を記入した「大阪府職員採用選考受験票」を貼付してください。

【申込先】

〒540-8571 大阪市中央区大手前2丁目(大阪府庁別館5階)
大阪府教育委員会事務局 教育総務企画課 総務グループ(人事担当)

【受験票の発送(郵送又は持参による申込み)】

受付期間終了後、受験番号を記載した受験票を発送しますので、第1次選考当日持参してください。

受験票が、平成27年9月8日(火)までに届かない場合は、「ピピっとライン」(TEL:06-6910-8001)までお問合せください。

6 合格者の発表

○第1次選考 発表日 平成27年10月28日(水)【予定】

○第2次選考 発表日 平成27年11月20日(金)【予定】

【発表方法】 合否にかかわらず有効受験者全員に郵送で通知します。また、合格者の受験番号を発表日の午前10時に大阪府教育委員会ホームページに掲載する予定です。

(大阪府教育委員会ホームページ: <http://www.pref.osaka.jp/kyoikusomu/recruit/index.html>)

7 採用

最終合格者は、原則として平成28年4月1日以降に採用する予定です。

ただし、採用時において、「受験資格」を満たさない場合には採用されません。

8 勤務条件等

○現行制度に基づき、平成27年4月1日付採用となった場合の給与（初任給）例

平成27年3月大学卒業の場合、月額200,600円程度（地域手当含む。）です。

〔初任給は、経歴その他に応じて一定の基準により決定されます。また、給料の月額以外に、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当、期末手当、勤勉手当等の諸手当がそれぞれの条件に応じて支給されます。〕

○職務内容

埋蔵文化財発掘調査業務等に従事します。

○勤務先

教育委員会事務局文化財保護課等

○勤務時間

原則として午前9時から午後5時30分又は午前9時30分から午後6時まで（午後0時15分から午後1時まで休憩時間）となっており、土曜日、日曜日、祝日及び年末年始は休みとなります。ただし、これらの条件は、勤務先により異なる場合があります。

○休暇

年次休暇（年間20日。残日数は20日を限度として翌年に繰越します。ただし、採用の年は、4月1日採用の場合で、年末までの間に15日となります。）のほか、病気休暇、特別休暇（夏期・結婚・出産等）、介護休暇があります。

9 その他

○選考会場周辺で試験結果の通知サービス等を案内している業者と大阪府とは一切関係ありません。

○申込書に記載された情報は、大阪府職員採用選考実施の円滑な遂行のために用い、それ以外の目的には使用しません。
また、大阪府個人情報保護条例に基づき適正に管理します。

○日本国籍を有しない人は、採用時に当該職務に従事可能な在留資格がない場合には採用されません。

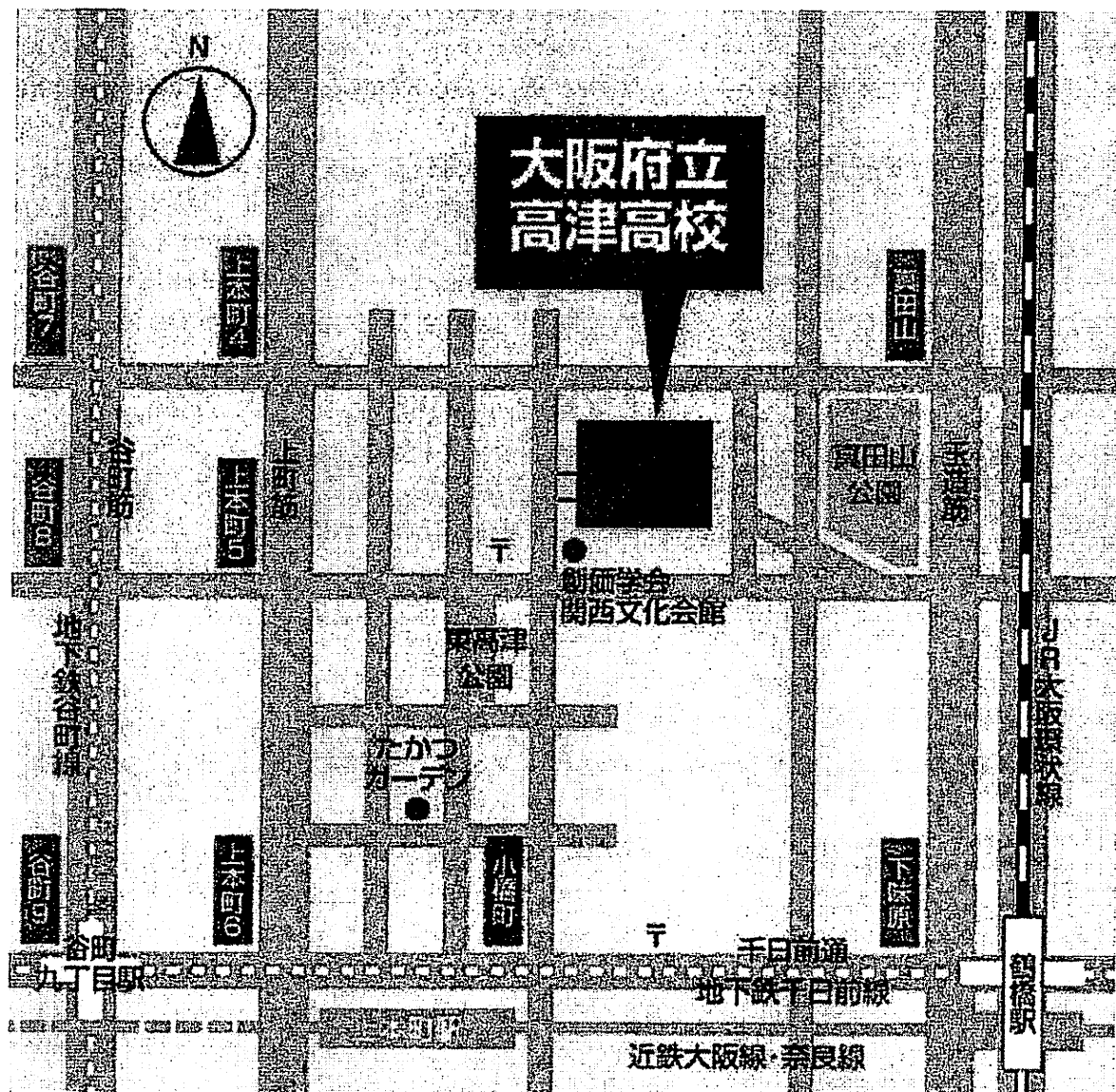
○日本国籍を有しない人は、申込みの際、氏名欄に原則として、本名を記入してください。

○お問合せ先 府民お問合せセンター「ピピっとライン」 TEL: 06-6910-8001
平日午前9時～午後6時 土日祝日、年末年始休み

大阪府教育委員会ホームページ (<http://www.pref.osaka.jp/kyoikusomu/recruit/index.html>)

◆ 第一次選考会場（大阪府立高津高等学校）案内図（所在地：大阪市天王寺区鶴差町10番47号）

※選考会場への自動車、単車の乗り入れや選考会場周辺での駐車は禁止されています。選考会場へは、電車・バス等の公共交通機関をご利用ください。



<道順>

近鉄上本町駅より北東へ 約800m

地下鉄・JR・近鉄鶴橋駅より北西へ 800~900m

地下鉄谷町九丁目駅より東北東へ 約900m

JR玉造駅より南西へ 約1km

大阪府職員採用選考申込書

大阪府教育委員会

選考職種	考古学技師
------	-------

受験番号	★
------	---

私は、選考案内に記載されている受験資格をすべて満たしており、この申込書に記載した事項に相違ありません。

写 真 ・上半身、脱帽、正面 向きで、半年以内に 撮影したもの。 ・申込時に必ず貼っ ておくこと。 (縦4cm×横3 cm)
--

フリガナ				性 別	
氏 名					
生年月日	昭和・平成	年	月	日生	
現 住 所	〒() () 方				
	電話番号 - -				
	FAX番号 - -				
	緊急連絡先(携帯電話等) - -				
	メールアドレス @				
結果通知 連絡先	〒() () 方				
	電話番号 - -				

最終学歴	◆学歴区分	学校名	学部学科名	卒業、修了年月 (卒業見込等含む)
				昭和 年 月 平成 卒業(修了)、卒業(修了) 見込
職 歴	勤 務 先 名	在 職 期 間	勤 務 先 名	在 職 期 間
		年 月 年 月 . ~ .		年 月 年 月 . ~ .
		年 月 年 月 . ~ .		年 月 年 月 . ~ .
		年 月 年 月 . ~ .		年 月 年 月 . ~ .
		年 月 年 月 . ~ .		年 月 年 月 . ~ .
免許・資格				

(注) ※★欄は記入しないでください。

※◆学歴区分には、高等学校、短期大学、大学、大学院・大学専攻科、その他のいずれかを記載してください。

※最終学歴の卒業、修了年月(卒業見込等含む)欄には、卒業(修了)、卒業(修了)見込のいずれかを○で囲んでください。

※最終学歴の学部学科名欄には、学部学科名又は専攻課程名を明記してください。

※結果通知連絡先欄は、現住所以外に連絡を希望する場合にのみ記入してください。

※虚偽の記載をすると採用されないことがあります。

※日本国籍を有しない人については、氏名欄に原則として、本名を記入してください。

大阪府職員採用選考受験票

選考職種	考古学技師	フリガナ	
受験番号		氏 名	

※フリガナ・氏名を記入してください。

日 時 平成27年9月13日(日) 午前9時40分集合 ※受付は9時から開始予定

選考会場 大阪府立高津高等学校

〔所在地：大阪市天王寺区鶴差町10番47号〕

持ち物 大阪府職員採用選考申込書（インターネット申込み者のみ）、受験票、
筆記用具（鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、ボールペン）、時計

その他 ○選考会場への電話照会は厳禁です。

○選考会場内は禁煙です。

○試験時間中は時計機能を含む携帯電話の使用を禁止します。

○選考会場及びその周辺への車の乗入れは厳禁です。

※上の受験票部分を切り取り、返信用の郵便はがきの裏面に貼付してください。

また、郵便はがきの表面には、宛先（受験票送付先）を記載し、その上で、申込書と一緒に提出してください。

27新文第147号
平成27年8月20日

関係機関の長 様

長崎県教育庁新幹線文化財調査事務所長
(公印省略)

長崎県教育庁文化財調査員（非常勤職員）の募集について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から、本県文化行政の推進について、ご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

この度、文化財調査員（非常勤職員）を別添のとおり募集しますので、関係者への周知についてご協力をお願いします。



長崎県教育庁文化財調査員（非常勤職員）応募要項

問い合わせ先：長崎県教育庁新幹線文化財調査事務所 電話（０９５７）５３－８８００

この実施要項はホームページにも掲載しています

<http://www.pref.nagasaki.jp/section/edu-shinkansen/>

●受付期間 平成２７年８月２０日（木）～平成２７年９月１０日（木）

持参の場合は、直接、長崎県教育庁新幹線文化財調査事務所へ持参してください。受付期間中、午前９時から午後５時まで受け付けます。（土日、祝日は休みです。）

郵送の場合は、郵便局で簡易書留扱いにして郵送してください。（平成２７年９月１０日（木）までの消印のあるものに限り、受け付けます。）

●採用方法 書類選考及び面接による

書類選考にて第１次審査を行い、合格した方を対象に面接を実施します。書類選考の結果は、９月中旬頃に通知します。

●面接日程 平成２７年９月中旬（大村市内）

日程・場所については、書類選考の合格通知にてお知らせします。

●合格発表 平成２７年９月中旬

面接試験の結果を、合格者、不合格者とも文書で通知します。

１ 職 種 文化財調査員（非常勤嘱託）

２ 採用予定人員

埋蔵文化財の発掘・調査研究に従事する者 ２名

３ 職務内容

長崎県大村市及び諫早市内における埋蔵文化財の発掘・調査研究の業務及び文化財保護行政に関する業務

４ 応募資格

次のいずれかの事項に該当する者

①学校教育法による大学（短期大学を除く）もしくは大学院において、歴史学（考古学を含む）その他これに準ずる分野を専攻し卒業（修了）した者

②国、地方公共団体又は大学その他の調査研究機関において、埋蔵文化財の発掘調査に相当の経験を有する者

※ただし、地方公務員法第１６条の規定により、地方公務員となることができない者は、除く。

＜地方公務員法第１６条各号に該当する者＞

- ・成年被後見人又は被保佐人
- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・長崎県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から２年を経過しな

い者

- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

5 採用予定日 平成27年10月1日

6 任用期間 平成27年10月1日～平成28年3月31日
※勤務実績等により、年度単位で更新できる場合もあります。

7 勤務地 長崎県大村市（予定）

8 勤務時間 1週間に29時間

9 報 酬 等

- ・報酬月額 180,000円
- ・通勤にかかる費用弁償があります。
（ただし、制度及び予算による限度額あり）
- ・社会保険制度があります。

10 出願方法

（1）提出書類

①文化財調査員（非常勤職員）選考試験申込書【様式1】

②自己推薦書【様式2】

※上記申込書等は学芸文化課・新幹線文化財調査事務所ホームページからダウンロードするか、
新幹線文化財調査事務所配布いたします。

（2）郵送の場合の申込先（簡易書留扱いにして送付すること。）

〒856-0826

大村市東三城町7-9 富士ビル3F 長崎県教育庁新幹線文化財調査事務所

TEL 0957-53-8800

※封筒の表に赤字で「文化財調査員申込書在中」と記入願います。

【問い合わせ先】

〒856-0826

大村市東三城町7-9 富士ビル3F 長崎県教育庁新幹線文化財調査事務所

TEL 0957-53-8800

FAX 0957-53-8802

文化財調査員（非常勤職員）選考試験申込書

[illegible]

〔様式 2〕

自己推薦書

(志望の動機及び自己PRを記載すること)

[illegible]

※ パソコンによる作成も可ですが、2頁以内でお願いします。

平成 27 年 8 月 18 日

各 位

豊田市教育委員会
文化財課長 森 泰通

豊田市職員（社会人枠：学芸員資格者）の募集について

日頃は豊田市の文化財行政にご支援・ご協力をたまわり、厚くお礼申し上げます。

さて、豊田市では別紙要項にて、学芸員（日本史学・日本民俗学等）を募集することになりました。求める人材は「博物館等の実務経験が3年以上あり、展示や資料の収集・整理等の実務経験がある人。」です。詳細は募集要項をご覧ください。

豊田市には学芸員という職種がなく、行政事務職での採用となります。学芸業務に専念できるわけではなく、文化財保護行政事務にも従事し、広く豊田市の文化財行政に関わっていただくことになります。また、歴史文化基本構想の策定や、豊田市郷土資料館のリニューアル構想にも参画してもらう予定です。研究のみならず、豊田市の文化財行政を担う気概をもった職員を求めています。

申込受付期間が9月11日（金）までと短いため、身近な方で該当の方がいらっしゃいましたら、お声掛けいただきたいと存じます。なお、募集要項等は、豊田市のHPにも掲載されています。

お忙しいところ恐縮ですが、よろしくお願い申し上げます。

豊田市教育委員会
文化財課（郷土資料館）
〒471-0079 豊田市陣中町 1-21
TEL：0565-32-6561 FAX：0565-34-0095
E-mail：rekihaku@city.toyota.aichi.jp
担当：高橋健太郎・伊藤智子

豊田市職員

民間企業等職務経験者採用

(社会人採用)

**民間企業等で培った知識・経験を
市政に活かしてみませんか！**

これまでの職務経験で培った専門知識や行動力、企画力などを活かして、豊田市のまちづくりに貢献したいという意欲あふれる人を募集しています。

■ 申込受付期間 平成27年 9月1日(火)～9月11日(金)

■ 募 集 職 種 行政職事務、土木、電気、獣医師

職種ごとに受験資格を定めています。この要項をお読みいただきお申し込みください。

1 募集職種・人数・受験資格

職種	募集 人数	受験資格 (以下の要件を全て満たすこと)	
		年齢要件	経験年数(いずれも今年8月末時点)・資格等
行政職 【事務A】	1人 程度	昭和35年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた人 ※役職者として採用する場合があります。	①土地区画整理事業に係る補償調査・積算業務に関する実務経験 ^{※1} が5年以上ある人 ②補償業務管理士の資格を有する人
行政職 【事務B】	1人 程度	昭和55年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた人	①大学又は大学院で日本史学・日本民俗学等を専攻した人 ②博物館(又は文化財関連の事業所)での実務経験 ^{※1} が3年以上ある人 ③展示や資料の収集・整理等の実務経験 ^{※1} がある人 ④学芸員の資格を有する人
行政職 【事務C】	1人 程度	昭和55年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた人	①大学又は大学院で林学系の学部学科を卒業した者 ②国、地方公共団体、民間企業等での森林・林業分野に関する企画立案、指導などの実務経験 ^{※1} が5年以上ある人
行政職 【土木】	1人 程度	昭和55年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた人	①民間企業等で土木に関する実務経験 ^{※1} が5年以上ある人 ②1級土木施工管理技士、技術士(建設部門)、土地区画整理士のうち、いずれかの資格を有する人
行政職 【電気】	1人 程度	昭和55年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた人	①民間企業等で電気工事に関する実務経験 ^{※1} が5年以上ある人、又は、第二種電気工事士の資格を有する人
行政職 【獣医師】	1人 程度	昭和35年4月2日から昭和45年4月1日までに生まれた人 ※役職者として採用する場合があります。	①民間企業等で獣医師に関する実務経験 ^{※1} が5年以上ある人 ②獣医師の免許を有する人

※1 「実務経験」とは、常勤勤務者として6か月以上継続して職務に従事した期間が該当し、実務経験が複数の場合には通算することができます(アルバイト及びパートタイマー等の非常勤勤務者、ボランティアは含まない)。常勤勤務者とは、事業所の所定労働時間を通じて勤務するいわゆる「正規職員・正社員」のことです。

ただし、豊田市役所での勤務期間については、「実務経験」には含まれません。同一期間内に複数の職務に従事した場合は、いずれか一方の職歴に限りません。なお、最終合格発表後、職務経験内容等の確認のため職歴を証明する書類(職歴証明書等)の提出が必要です。職歴証明書を提出できない場合は合格を取り消す場合があります。経験年数は、いずれも平成27年8月末時点で記載してください。

<受験資格等に関する注意事項>

- ① 受験資格の有無、提出書類記載事項について不正があったときは合格を取り消す場合があります。
- ② 次のイ～ホのいずれかに該当する人は受験できません(地方公務員法第16条等)。
 - イ 成年被後見人または被保佐人
 - ロ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ハ 豊田市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ニ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
 - ホ 現在豊田市職員である者(任期付職員、特別任用職員を除く)
- ③ 外国籍の人で永住者又は特別永住者の在留資格を有する人は受験することができます。ただし、採用後の任用については一部制限があります。詳細は人事課へお問合せください。
- ④ 同時期に募集する中山間地域在住職員及び任期付正規職員採用試験と併願することはできません。また、2つの職種を併せて受験することはできません。受付後の職種の変更は認めません。

2 受験申込手続

提出書類	①受験申込書 ②自己PRシート ※ 指定様式を使用し、折り曲げないでA4サイズのまま提出してください。 ※ 上記以外の資料を添付することは認めません。
提出先	〒471-8501 豊田市西町3-60 豊田市役所 人事課（南庁舎3階）
受付期間	平成27年9月1日（火）～平成27年9月11日（金） ※郵送の場合は、9月11日（金）の消印まで有効 ※消印なしは無効
提出方法	提出は原則郵送で行ってください。（特定記録など確実な方法で郵送してください） ※ 諸事情により申込書類を持参する場合は、上記受付期間の午前8時30分から午後5時15分まで（土・日曜日、祝日を除く）に人事課にお越しください。
その他	（1） 受験申込は1つの職種に限ります。受付後の職種の変更は認められません。 （2） 受付期間終了後の申込はいかなる理由があっても認められません。 （3） 提出した書類は一切返却しませんのであらかじめ御了承ください。 （4） 受験申込書は市ホームページからダウンロードすることもできます。その場合は、A4版の白紙に黒字で両面印刷してください。

<受験申込書の記入に関する注意事項>

- ① 受験申込書は、注意事項に従って必要事項を記入してください。
- ② 記入は必ず申込者本人が自筆で行ってください（パソコン等で作成したものは不可）。
- ③ 記入は黒のボールペン又はペンを用い、楷書で丁寧に書いてください。
- ④ 受験申込書の写真は申込前3か月以内に撮影した前向き・脱帽・上半身までが写っているものを貼り付けてください（写真は裏面に氏名を記入すること）。
- ⑤ 履歴概要は学歴（専攻した学科まで）及び職務経歴（会社名、職務内容、実務経験期間等）を記入してください。
- ⑥ 全ての募集職種には受験資格（資格要件）があります。免許・資格が必要となっている場合は、受験申込書の資格免許欄に必ず記入してください。

<自己PRシートの記入に関する注意事項>

自己PRシート欄外の注意事項を確認の上、作成してください。

3 試験内容

区分	試験内容	試験日（注1）	結果発表（注2）
1次試験	書類審査	※書類審査の結果を郵送で送付させていただきます。	10月上旬
2次試験	①個人面接 ②論文試験 ③適性検査	10月10日（土）	11月上旬
3次試験	①個人面接 ②プレゼンテーション試験	11月14日（土）	12月上旬

（注1） 試験日は、受験者数やその他の事情により変更する場合があります。また台風の接近や気象状況等により、試験実施が危ぶまれる場合などは、試験前日までに「豊田市HP」→「職員採用」のページに、対応について掲載しますので、あらかじめ確認していただくようお願いいたします。

（注2） 1次試験の結果は、合格者・不合格者ともに郵送にて結果を通知します。2次試験日の1週間前になっても結果が届かない場合は、人事課まで御連絡ください。
2次、3次試験の結果は、合格者の受験番号を市ホームページに掲載するとともに、合格者のみに合格通知書等を郵送します。

4 勤務条件等

(1) 役職

行政職【事務A】・【獣医師】

監督職、管理職などの役職者として採用する場合があります。

(2) 給料・手当等

給料は、民間企業等における実務経験年数、学歴等に応じて決定されます。なお、給料・手当等は人事院勧告等に基づく条例改正により変動する場合があります。

【大学卒業の方のモデル給与】

職務経験年数 () は標準的な年齢	役職	モデル給与	備 考
6年(28歳)	—	267,584円	平成27年4月1日時点の 月額で、地域手当を含む金 額です。
8年(30歳)	—	281,596円	
12年(34歳)	—	314,705円	
13年(35歳)	主任主査	331,090円	
18年(40歳)	副主幹	417,874円	

※標準的な年齢は年度当初(4月1日)時点。

【その他手当】

期末・勤勉手当	支給割合 4. 10月分	住 居 手 当	限度額…27,000円
通 勤 手 当	① 公共交通機関を利用 ⇒限度額55,000円 ② 交通用具(自動車等)を利用 ⇒距離に応じて支給	扶 養 手 当	配偶者…13,000円 その他扶養親族に応じて 支給

※手当の支給割合、金額は平成27年4月1日時点の額で、変動する場合があります。

(3) 勤務時間、休日、休暇等

勤 務 時 間	午前8時30分～午後5時15分(勤務場所により異なる場合があります)
休 日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始(勤務場所により異なる場合があります)
休 暇	年次有給休暇(1年度につき20日)、夏季休暇、結婚休暇、病気休暇、ボランティア休暇、介護休暇、産前産後休暇、育児休業、忌引等

<問合せ先・受験申込書の送付先>

豊田市役所 総務部 人事課 (南庁舎3階)

〒471-8501 豊田市西町3-60

電話 0565-34-6609(直通)

e-mail saiyo@city.toyota.aichi.jp

■職務キャリア

パソコン等で作成して他の紙に印刷したものは貼りつけずに、所定のスペース内に自筆で記入してください。

これとは別に資料などを追加で添付することは認めません。(パソコン作成不可・添付不可)

- これまでの実務経験の中から、①主な実績を1つ挙げ、②培った知識、技術、経験等を、豊田市の行政でどのように活かすことができるかをできるだけ具体的に説明してください。

[illegible]

■志望動機

市職員を希望した動機を記入してください。

私は豊田市職員採用試験（民間企業等職務経験者）を受験したいので上記のとおり申し込みます。

なお、私は募集要項に掲げられているすべての受験資格を満たすとともに、地方公務員法第 16 条に規定する欠格条項に該当していません。また、この受験申込書に記載したすべての事項は事実と相違なく、受験申込書の裏面の内容及び自己PRシートの内容については、私が独自に考え、私自身が作成したものです。

豊田市長様

氏 名 (自 筆)

豊田市職員採用試験受験申込書（民間企業等職務経験者）

受験番号 —

写 真 ・縦40㎝×横30㎝ ・上半身正面向き、脱帽 ・3か月以内に撮影したものを両面テープで貼り付けること ・写真の裏面に氏名を記入しておくこと	ふりがな _____ 氏 名 _____	男・女 希望職種 ☐ の欄にレ印 ※申込後の変更はできません。	☐ 行政職【事務A】 ☐ 行政職【事務B】 ☐ 行政職【事務C】 ☐ 行政職【土木】 ☐ 行政職【電気】 ☐ 行政職【獣医師】
	生年月日 昭和 年 月 日生 （平成28年4月1日時点で 満 歳）		
本人現住所 ※アパートなどの場合は 部屋番号まで記入	〒 —		自宅電話（ ） —
			携帯電話（ ） —
現住所以外の 連絡先	〒 . . .		電話（ ） —
通知等の郵送先	☐ 現住所 ☐ 現住所以外 ※希望する欄□にレ印		

※受験申込書の記載内容で不明な点がある場合など、必要な時には電話連絡させていただきますのであらかじめ御了承ください。

■資格・免許（取得年月と資格・免許名を記入。募集職種の受験資格を満たす資格名は必ず記入してください。）

昭・平 年 月	普通自動車運転免許（有・無）	昭・平 年 月	
昭・平 年 月		昭・平 年 月	
昭・平 年 月		昭・平 年 月	

■履歴概要（中学校卒業以後の学歴及び職務経歴を記入）

- ・職務経歴には、平成27年8月末までに「実務経験」として6か月以上継続して就業した経歴を古い順に記入してください。指定期間に満たないものは記入しないでください。また、同一期間内に複数の職務に従事した場合は、いずれか一方のみ記入してください。
- ・雇用形態欄は、自営業、正社員、嘱託、契約社員、派遣社員などの種別を記入してください。
- ・実務経験期間の通算欄は、各期間を合計した上で30日を1か月として計算し、30日に満たない端数は切り捨てて記入してください。
- ・所定欄に記入しきれないときは、補充用紙をのり付けして記入してください。

学 歴	学校名	学部・学科		卒業区分等	在 籍 期 間
	中 学 校			卒業	昭・平 年 月
				昭・平 年 月～昭・平 年 月	
				昭・平 年 月～昭・平 年 月	
				昭・平 年 月～昭・平 年 月	

職 務 経 歴	会 社 名	役職名	雇用形態	職 務 内 容（具体的に記入）	実務経験期間
	(記入例) 〇〇株式会社 〇〇支社	一般	正社員	電気・計装などの設計施工管理に従事 監督者として施設の維持管理に従事	昭・平 20年 4月 1日から 昭・平 年 月 日まで 現 在 に 至 る (計 7年 5か月間)
				昭・平 年 月 日から 昭・平 年 月 日まで (計 年 か月間)	
				昭・平 年 月 日から 昭・平 年 月 日まで (計 年 か月間)	
				昭・平 年 月 日から 昭・平 年 月 日まで (計 年 か月間)	
				昭・平 年 月 日から 昭・平 年 月 日まで (計 年 か月間)	

実務経験期間の合計（希望職種に関係のある期間のみ）				通算 年 か月
---------------------------	--	--	--	---------

※ この記入に際しては、黒色のボールペンかペンをうい、必ず本人が記入してください。（太枠内のみ記入）

自己PRシート

受験番号

氏名

あなたが最もアピールしたいセールスポイントを下記のスペースを利用してわかりやすく表現してください。

<注意事項>

- ・ 写真・絵・パソコンで作成した用紙の貼付は可です。ただし上記の太枠内に収めてください。複数ページ・立体物は不可です。
- ・ この用紙への記入（貼付）以外の資料の添付は認めません。
- ・ 右上欄に氏名を忘れずに記入してください。受験番号の欄は記入しないでください。

平成27年8月12日

日本語教育関係ご担当者 様

公益財団法人 交流協会

日本語専門家募集のご案内

拝啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

当協会は、昭和47年、日中国交正常化に伴って外交関係が終了しました台湾との実務レベルでの交流関係を維持するため、外務省と経済産業省の認可を受け財団法人として設立されました。その後、総理大臣の認定を受け、2012年4月1日に公益財団法人に移行しました。主に邦人保護、貿易・経済・技術・文化交流等の事業を行っております。

台湾には台北・高雄事務所を設置し、外交関係の無い日台間に於いてそれぞれ大使館・総領事館と同様の役割を果たしております。

さて、当協会では、日台間の相互理解を深めるため、現地両事務所に日本語専門家を派遣し、日本語教育普及支援に努めておりますが、この度、台北事務所の日本語専門家の任期満了に伴い1名を募集することとなりました。

つきましては、募集案内を同封致しますので、当協会の日本語専門家派遣にご興味のある皆様に広報戴きたく、宜しくお願い致します。

なお、募集案内は、当協会ホームページ (<http://www.koryu.or.jp>) に掲載してあるほか、日本語専門家応募用紙をダウンロードすることができます。

敬具

公益財団法人 交流協会

〒106-0032 東京都港区六本木3-16-33 青葉六本木ビル7階

Tel:03-5573-2600 (内線34) Fax:03-5573-2601

担当：総務部 土田由布子

日本語専門家募集（台湾）

交流協会においては、台湾に日本語専門家を派遣し下記の業務を実施しております。

この度、専門家の募集（1名）を行いますので、希望者は下記要領に従いご応募下さい。

記

勤務先：当協会台北事務所（台湾台北市慶城街28號 通泰商業大樓）

勤務内容：①当協会が実施する日本語教育支援事業（台湾の日本語教師に対する教師研修の実施、日本語教授法等に関するコンサルティング、現地日本語教師間のネットワーク作り等）の企画・運営事務等の全般

②日本語教育機関・関係者等に対する助言及び企画協力

③その他台湾における日本語教育普及に資する事業全般に関わる業務

派遣時期：平成28年4月上旬以降

契約期間：上記採用日より平成29年3月末まで（ただし、勤務状況等に基づく当協会の判断により、最大2回まで契約更新が可能（平成29年4月以降の契約は1年毎となります））。

待遇：日本語専門家の旅費・給与等は、学歴・日本語教育経験を交流協会規定に沿って格付けし、次の通り支給します。

①旅費 ・赴任時及び帰国時の旅費（航空賃、支度料、移転料等）
・専門家が随伴する（或いは呼び寄せる）扶養家族の旅費（但し、扶養家族の滞在が6ヶ月を越える場合に限り）

②給与等 ・派遣期間中の本俸、在勤手当、家族手当、住居手当及び子女教育手当等。

（ただし、私費による一時帰国をした場合は、その期間中の在勤手当は支給しません。）

※参考例：大学卒業後20年、日本語教育年数14年の場合。ただし、金額に変更が生じる可能性はあります（2015年8月現在）。

本俸 282,100 円、在勤手当 398,400 円、住居手当上限 1,832 米\$（14.8%自己負担）、

子女教育手当 8,000 円～（4 歳以上の同伴子女へ支給）

応募資格：①大学院修士課程（日本語関係）以上の学歴を有する者。

②中等・高等教育機関、日本語学校等の日本語教師（非常勤を含む）として通算 3 年以上勤務した経験があること（海外勤務及び海外日本語教師支援業務経験が望ましい。個人教授を除く）。

③平成 28 年 4 月上旬以降できるだけ早い時期より勤務可能な者。

④中国語能力、または中国語を学習する意欲がある者。

応募方法：平成 27 年 9 月 15 日（火）（必着）までに日本語専門家応募用紙

（応募用紙のダウンロードは[こちら](#)）及び推薦書（書式自由）を下記担当者あて郵送して下さい。

選考方法：上記応募書類による書類選考後、合格者に対し、面接試験を実施します（10 月上旬を予定していますが、面接日は追って連絡します）。

面接地： 交流協会東京本部（日本以外の在住者も東京で行います）

問合せ先： 公益財団法人 交流協会 総務部 土田

〒106-0032 東京都港区六本木 3-16-33 青葉六本木ビル 7F

電話 03-5573-2600（内線 34）

《公益財団法人 交流協会について》

公益財団法人交流協会は、1972 年の日台間の外交関係の終了に伴い、実務レベルでの交流関係を維持するため、台湾在留邦人及び邦人旅行者の入域、滞在、子女教育及び日台間の学術・文化交流等につき、各種の便宜を図ること、我が国と台湾との貿易、経済、技術交流等の諸関係を円滑に遂行することを目的として、外務省・経済産業省の共管により設立されました。東京本部のほか、台北事務所・高雄事務所を有し、台北事務所は台湾における日本大使館、高雄事務所は総領事館の役割をそれぞれ果たしております。

日本語専門家応募用紙

(2015 年 月 日現在)

写 (裏に氏名を記入のこと) 真 (3ヶ月以内に撮影のもの)	(ローマ字) 氏 名 (漢 字)		男・女
	生 年 月 日	1 9 年 月 日	(現在 歳)
	現 住 所	〒 - (TEL) (FAX)	
	現住所が国外の場合は、日本国内の住所	〒 - (TEL) (FAX)	
		連絡先名	

現在の勤務先の名称、連絡先（住所、TEL）、職名（常勤、非常勤の別等）

学 歴 (高校卒業以降)	在学期間	種別	学校名（学部、学科、専攻）、卒論（学位論文）名と内容
	年 月 ～ 年 月 卒業・中退	大学 大学院 その他	
	年 月 ～ 年 月 卒業・中退	大学 大学院 その他	
	年 月 ～ 年 月 卒業・中退	大学 大学院 その他	
	年 月 ～ 年 月 卒業・中退	大学 大学院 その他	

職 歴 (大学卒業時より現在まで)	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	

西暦を用いて記入すること。

氏名

主な日本語教育研修会・教師養成講座 受講歴

期	間	機 関 名 お よ び 内 容 (時 間 等)
年 月～	年 月	
年 月～	年 月	
年 月～	年 月	
年 月～	年 月	
年 月～	年 月	

所属学会・研究会

日本語教育に関わる主な業績 (論文・著作・講演・学会発表等)

年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	

趣味・特技

資格・免許等

普通自動車運転免許 (□ある □ない) 日本語教育能力検定試験 年合格
 教員免許 [] その他 []

家族構成

氏 名

続 柄

年 齢

外 国 語 能 力

英 語		TOEFL TOEIC 英検 その他 点 点 級 級
中 国 語		
語		
語		

(注) 評価は次の基準により記入のこと。

A: 上級 (仕事面でも十分活用できるレベル)

B: 中級 (日常生活でほぼ支障ないレベル)

C: 初級 (簡単な日常会話レベル)

健康状態

(既往症)

氏名

応募の動機：台湾において日本語教育に従事したい理由、抱負等。

赴任可能時期（〇月〇日～、〇月上旬・中旬など）

本募集を何によって知ったか。

☐ 当協会 HP ☐ 日本語教育学会 HP ☐ 大学の掲示板・HP ☐ 友人・知人から

☐ その他（

）

広大文支第 15・150 号
平成 27 年 8 月 3 日

関係各機関長 殿

広島大学大学院文学研究科長
勝部 眞人 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、本研究科では、下記の要領で教員の公募を行うことになりました。
つきましては、関係者にお知らせくださいますよう、よろしくお願いいたします。

記

- 1 所属講座 広島大学大学院文学研究科歴史文化学講座
- 2 専門分野 西洋史学
- 3 職名及び人員 教授 1 名
- 4 担当予定授業科目
(大学院)
「ギリシア・ラテン碑文解析学」、「ギリシア・ローマ史料解析学」
ほか
(学部)
「地中海文書・碑文解析学」、「地中海交流史研究」ほか
(教養教育)
「歴史学の世界」ほか
※大学改革にともない、上記以外の授業科目を担当することもある。
- 5 採用予定年月日 平成 28 年 4 月 1 日
- 6 応募資格
 - (1) 博士の学位及び著書 (単著) 1 冊以上、または博士の学位及び論文 20 編以上の研究業績を有する者
 - (2) 大学院における教育経験を有する者が望ましい (応募用履歴書に教育経験の履歴を明記のこと)
 - (3) 1 年以上の留学経験があることが望ましい。日本語を母語としない場合、学内の業務に支障のない日本語能力を有する者
- 7 応募書類
 - (1) 履歴書 1 通 (学歴・職歴・所属学会・住所・E-mail アドレス等を明記のこと)
 - (2) 研究業績一覧 1 部 (様式は次の URL を参照のこと)
http://www.hiroshima-u.ac.jp/bungaku/p_dfca4f.html
 - (3) 主な研究業績 10 編の実物またはコピー 各 1 部
(特に重要な研究業績 5 編については、それぞれ 400 字程度の要旨を添付すること。なお、審査の過程ではほかの業績の提出を求めることがある。)

(4) これまでの研究・教育実績に基づく今後の研究計画・教育方針 (2000 字程度)

※ 上記書類は審査終了後に返却します。応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事等の手続を行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用または提供することはありません。

8 応募締切日

平成 27 年 9 月 18 日 (金) 必着

9 書類提出先

〒739-8522 東広島市鏡山 1 丁目 2 番 3 号

広島大学大学院文学研究科長 勝部 真人 宛

※ 提出書類は書留郵便で郵送してください。その際、封筒の表に「歴史文化学講座西洋史学分野教員応募書類在中」と朱書きしてください。

※ 書類選考の上、日本語・英語で面接・模擬授業を行います (旅費は応募者の負担となります)。

10 その他

広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績 (研究業績、教育業績、社会的貢献等) 及び人物の評価において優劣をつけがたいと認められた場合は女性を採用します。

本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映することを検討しています。

問い合わせ先

〒739-8522 東広島市鏡山 1 丁目 2 番 3 号

広島大学大学院文学研究科

歴史文化学講座 井内太郎

TEL/FAX 082-424-6652

E-mail: tinai@hiroshima-u.ac.jp

または、

〒739-8522 東広島市鏡山 1 丁目 2 番 3 号

広島大学文学研究科支援室

TEL 082-424-6604

FAX 082-424-0315

3rd August, 2015

To Whom It May Concern:

Dean of the Graduate School of Letters, Hiroshima University
Makoto Katsube (official seal omitted)

Recruitment of Lecturers (request)

We are now recruiting for a professor ship shown below.

Please notify all those concerned.

- 1 Department: History Graduate School of Letters, Hiroshima University
- 2 Discipline: European History
- 3 Titles and Positions Available: Professor; one position
- 4 Courses to be Taught:
- (Graduate School)
Analytical Study of Greek and Latin Inscriptions,
Analytical Study of Greek and Roman Historical Documents,
etc.
- (Faculty)
Study of Mediterranean World History,
Analytical Study of Mediterranean Documents/Inscriptions,
etc.
- (Courses in the Liberal Arts)
World of Historical Study, etc.
- ※you may also teach other courses than those above,
following educational reforms at Hiroshima
university .
- 5 Starting Date: 1st April, 2016
- 6 Qualifications:
- (1) Must have completed doctoral degree or equivalent
academic attainment, and must have authored at least one
academic publication (sole author) or at least twenty
research papers.
- (2) Teaching experience in a university graduate school is

desired (teaching experience must be clearly stated on the curriculum vitae).

(3) At least one year of overseas study is desirable for applicants who are native speakers of Japanese.

Applicants who are non-native speakers of Japanese must have the level of Japanese language proficiency necessary for them to be able to carry out their responsibilities and administrative duties effectively.

7 Application Materials:

(1) Curriculum vitae: One copy (including degrees attained, employment history, details of affiliations with academic institutions, address, email address, etc.)

(2) List of publications: One copy (please use the standardized form indicated in the following URL)

http://www.hiroshima-u.ac.jp/bungaku/p_dfca4f.html

(3) Originals or copies of Ten publications considered most relevant to position applied for: One original/copy of each (Five major publications must include a summary of around 400 characters in Japanese. During the screening process, you may be requested to provide additional materials).

(4) A plan for future research or teaching based on your research results or teaching experience to date (around 2,000 characters in Japanese)

*The above materials will be returned once the screening process is complete. Personal information obtained from the application materials will only be used for the purpose of screening candidates and administrative processes (personnel affairs etc.) following recruitment. They will not be used or supplied to third parties for any other purpose.

8 Deadline:

Applications must arrive no later than Friday, 18th September, 2015

9 Where to Send:

Dean of the Graduate School of Letters, Hiroshima University, 1-2-3 Kagamiyama Higashi-Hiroshima 739-8522

- Send the required materials by registered mail. Mark the package "History Lecturer (specialism: European History) Position Application Enclosed" in red letters on the front.
- After selection based on application documents, we hold an interview and ask a trial lesson in Japanese and English (in

such an event, you will be required to pay for your own travel expenses).

10 Other:

Hiroshima University promotes a gender-equal society. In accordance with the legislative intent of the Basic Law for a Gender-Equal Society, our university will hire a female applicant rather than a male applicant when the achievements (including research achievements, academic achievements, societal contribution, etc.) and character of both applicants are considered equal.

Hiroshima University conducts evaluations of lecturers' performance after recruitment, converts the results of such evaluations into scores, and assesses their salary in view of such scores.

Inquiries should be made at

Prof. Taro INAI

Graduate School of Letters, Hiroshima University,

1-2-3 Kagamiyama Higashi-Hiroshima 739-8522

TEL +81-82-424-6652

FAX +81-82-424-6652

E-mail: tinai@hiroshima-u.ac.jp

or

Academic Office, Graduate School of Letters, Hiroshima University, 1-2-3 Kagamiyama Higashi-Hiroshima 739-8522

TEL +81-82-424-6604

FAX +81-82-424-0315

各大学関係研究室等 御中

沖縄県教育委員会
教育長 諸見里 明
(公印省略)

平成27年度沖縄県教育委員会職員（専門員（埋蔵文化財担当））
採用選考試験の実施について（通知）

沖縄県教育委員会では、専門員（埋蔵文化財担当）採用に係る選考試験を別添のとおり行いますので、通知いたします。

ご多忙中のところ誠に恐縮ですが、貴大学・大学院における学部生、研究生等への周知をよろしくお願いいたします。

記

- 1 採用職種：専門員（埋蔵文化財担当）
- 2 職務内容：埋蔵文化財の発掘、調査、研究及び文化財の保存活用等に関すること
- 3 採用予定日：平成28年4月1日
- 4 試験日時：平成27年10月25日（日） ※1次試験
- 5 受験申込期間：平成27年9月14日～9月25日
- 6 試験案内HP
掲載URL：沖縄県教育委員会ホームページ (<http://www.pref.okinawa.jp/edu/index.html>)

【連絡先】

沖縄県教育庁総務課総務班

担当：兼城（かねしろ）

TEL：098-866-2705

FAX：098-866-2710

Eメール：knshroke@pref.okinawa.lg.jp

平成28年度沖縄県教育委員会職員(専門員(埋蔵文化財担当))採用選考試験案内

平成27年 8 月10日
沖縄県教育委員会

1 職種、採用予定数及び職務内容

職種	採用予定数	職務内容
専門員(埋蔵文化財担当)	若干名	埋蔵文化財の発掘、調査、研究及び文化財の保存活用等に関すること。

2 受験資格

(1) 次のいずれにも該当する者

- ① 昭和62年4月2日以降に生まれた者
- ② 学校教育法に定める大学(短期大学を除く。)又は大学院で考古学を専攻し、卒業又は修了した者(平成28年3月31日までに卒業又は修了する見込みの者を含む。)で、埋蔵文化財発掘調査についての知識・経験を有する者
- ③ 博物館法に定める学芸員となる資格を有する者又は採用予定日までに資格取得見込である者

(2) 国籍条項

日本の国籍を有しない者も受験できます。ただし、日本の国籍を有しない者は、公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わることとはできないとする公務員に関する基本原則に基づき任用されます。また、採用に当たっては、「就職が制限されない在留資格」であることが必要です。

(3) 欠格事項

地方公務員法第16条に規定する次のいずれかに該当する者は、受験できません。

- ① 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)
- ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ③ 沖縄県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ④ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 受験手続等

(1) 受験申込書の入手方法

直接受け取る方法	①場所 ア 沖縄県教育庁総務課(県庁舎13階 TEL 098-866-2705) イ 沖縄県立埋蔵文化財センター (西原町字上原193番地の7 TEL 098-835-8751) ②期間 平成27年9月14日(月)～平成27年9月25日(金) ※アについては土曜日・日曜日・祝日(9月22日の国民の休日を含む)、イについては月曜日・祝日(9月22日の国民の休日を含む)を除く。 ③時間 午前9時～午後5時
郵便での入手方法	郵送で請求する場合は、沖縄県教育庁総務課あての封筒の表に「専門員(埋蔵文化財担当)採用選考試験受験申込書請求」と朱書き、あて先明記の返信用封筒(角形2号241mm×335mm)に140円切手を貼った上で同封し、送ってください。 なお、郵送に要する往復の日数を十分考慮してください。
ホームページからダウンロードして	沖縄県教育委員会ホームページ(http://www.pref.okinawa.jp/edu/index.html)から受験申込書の様式をダウンロードすることができます。

入手する方法	なお、ダウンロード（印刷）がうまくできない場合は、直接受け取る方法によるか、又は郵便で請求する方法により受験申込書を入手してください。
--------	---

(2) 申込方法、受付期間

申込方法	①申 込 先 沖縄県教育庁総務課（〒900-8571 沖縄県那覇市泉崎1-2-2） ②申込手続 受験申込書及び受験票に必要事項（注：受験票の「表面貼付用」欄に受験者の住所及び氏名を忘れずに書いてください。）を記入し、受験票は、郵便はがき（52円）の両面に剥がれないように貼り付け、提出してください。 ホームページからダウンロードして提出する場合も同様に、受験票様式を切り取り、郵便はがき（52円）の両面に貼り付け、受験申込書を同封の上、提出してください。 なお、その他の必要書類は、下記「出願書類」欄を参考にしてください。 また、郵便で申し込む場合は、封筒の表に「専門員（埋蔵文化財担当）選考試験受験」と朱書きし、必ず簡易書留郵便にしてください。 ③受 験 票 受験資格審査の結果、受験申込書を受理したときは、平成27年10月初旬に受験票を郵送します。 平成27年10月13日までに受験票が到着しないときは、沖縄県教育庁総務課総務班（TEL 098-866-2705）までご連絡ください。
受付期間	平成27年9月14日（月）から平成27年9月25日（金）までの午前9時から午後5時まで（土曜日・日曜日・祝日（9月22日の国民の休日を含む）を除く。）。 郵送の場合は、平成27年9月25日（金）までの消印のあるものに限り受け付けます。
出願書類	①受験申込書及び受験票 ②最終学校の卒業証明書又は卒業見込証明書 ③最終学校の成績証明書（開封無効） ④学芸員の資格を有することを証明できるもの又は取得（見込）証明書 ⑤履歴書（埋蔵文化財調査に係る経歴は必ず記入すること。）

4 選考試験の方法等

(1) 第1次試験

(ア) 日時 平成27年10月25日（日） 10:00～15:00

(イ) 場所 沖縄県立総合教育センター（沖縄市与儀3-11-1）

電話番号：098-933-7555

※都合により試験会場を変更する場合があります。

(ウ) 試験方法

① 教養試験

公務員として必要な一般的知識等の能力についての択一式による筆記試験

② 専門試験

専門員として必要な専門的知識等の能力についての筆記試験

③ 実技試験

埋蔵文化財担当専門員として必要な専門的技術等の能力についての実技試験

(エ) 持参するもの

筆記具（鉛筆、消ゴム）のほか、マーコ（型取り器）、ディバイダー、コンパス、キャリパー、三角定規等の実測用具を必ず持参してください。

(オ) 合格者の発表

平成27年11月10日（予定）にホームページに掲載（<http://www.pref.okinawa.jp/edu/index.html>）するほか、合格者に通知します。

(2) 第2次試験

第1次試験合格者については、平成27年11月20日に個人面接試験及び適性検査を行います。

試験の日時、試験会場等については、第1次試験合格者に直接通知します。
また、健康診断書の提出が必要となります。

5 給与等

(1) 採用予定日 平成28年4月1日

(2) 給与

初任給は、大学を卒業した者で157,700円（平成27年4月1日現在）を基準として、学歴や経歴その他に応じてこの額以上になります。他に扶養手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等が支給条件に応じて支給されます。

(3) 勤務場所 教育庁文化財課、埋蔵文化財センター他

6 試験結果の開示

試験の結果については、沖縄県個人情報保護条例（平成17年沖縄県条例第2号）第26条第1項の規定に基づき、口頭による開示請求をすることができます。なお、電話、ファクシミリ、はがき等による開示請求はできません。

開示請求をする場合は、受験者本人であることを証明できるもの（運転免許証、旅券等）を持参の上、午前9時から午後5時までの間に、沖縄県教育庁総務課へ直接ご来所ください。ただし、閉庁日（土曜日・日曜日及び祝日等）を除きます。

開示する内容	開示請求できる人	開示請求期間	開示請求場所
第1次試験の合計得点及び順位	第1次試験合格者	最終合格発表日から平成28年3月31日まで	教育庁総務課
	第1次試験不合格者	第1次試験合格発表日から平成28年3月31日まで	
第2次試験の得点及び順位	第2次試験受験者	最終合格発表から平成28年3月31日まで	

7 その他

本試験に関するお問合せ先

〒900-8571 沖縄県那覇市泉崎1-2-2（沖縄県庁13階）

沖縄県教育庁総務課総務班

TEL 098-866-2705 FAX 098-866-2710

各大学関係研究室等 御中

沖縄県教育委員会
教育長 諸見里 明
(公印省略)

平成27年度沖縄県教育委員会職員（専門員（史料編集担当））
採用選考試験の実施について（通知）

沖縄県教育委員会では、専門員（史料編集担当）採用に係る選考試験を別添のとおり行いますので、通知いたします。

ご多忙中のところ誠に恐縮ですが、貴大学・大学院における学部生、研究生等への周知をよろしくお願いいたします。

記

- 1 採用職種：専門員（史料編集担当）
- 2 職務内容：「歴代宝案」（琉球王国時代の外交文書）の校訂本（漢文）、訳注本（日本語読み下し）及び中琉関係史料の編集刊行等に関すること。
- 3 採用予定日：平成28年4月1日
- 4 試験日時：平成27年10月25日（日） ※1次試験
- 5 受験申込期間：平成27年9月14日～9月25日
- 6 試験案内HP
掲載URL：沖縄県教育委員会ホームページ（<http://www.pref.okinawa.jp/edu/index.html>）

【連絡先】

沖縄県教育庁総務課総務班

担当：兼城（かねしろ）

TEL：098-866-2705

FAX：098-866-2710

Eメール：knshroke@pref.okinawa.lg.jp

平成28年度沖縄県教育委員会職員(専門員(史料編集担当))採用選考試験案内

平成27年 8 月10日
沖縄県教育委員会

1 職種、採用予定数及び職務内容

職種	採用予定数	職務内容
専門員(史料編集担当)	若干名	「歴代宝案」(琉球王国時代の外交文書)の校訂本(漢文)、訳注本(日本語読み下し)及び中琉関係史料の編集刊行等に関すること。

2 受験資格

(1) 次のいずれにも該当する者

- ① 昭和31年4月2日以降に生まれた者
- ② 学校教育法に定める大学院で歴史学(琉球史又は中国史)を専攻し、修士課程以上の修了者(平成28年3月31日までに修了する見込みの者を含む。)
- ③ 大学や研究機関、都道府県史・市町村史料編集室や博物館等の職場において、漢文資料の編集や調査研究・教育活動の職務経験が3年以上ある者

(2) 国籍条項

日本の国籍を有しない者も受験できます。ただし、日本の国籍を有しない者は、公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わることとはできないとする公務員に関する基本原則に基づき任用されます。また、採用に当たっては、「就職が制限されない在留資格」であることが必要です。

(3) 欠格事項

地方公務員法第16条に規定する次のいずれかに該当する者は、受験できません。

- ① 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)
- ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ③ 沖縄県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ④ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 受験手続等

(1) 受験申込書の入手方法

直接受け取る方法	①場所 沖縄県教育庁総務課(県庁舎13階 TEL 098-866-2705) ②期間 平成27年9月14日(月)～平成27年9月25日(金) ※土曜日・日曜日・祝日(9月22日の国民の休日を含む)を除く。 ③時間 午前9時～午後5時
郵便での入手方法	郵送で請求する場合は、沖縄県教育庁総務課あての封筒の表に「専門員(史料編集担当)採用選考試験受験申込書請求」と朱書き、あて先明記の返信用封筒(角形2号241mm×335mm)に140円切手を貼った上で同封し、送ってください。 なお、郵送に要する往復の日数を十分考慮してください。
ホームページからダウンロードして入手する方法	沖縄県教育委員会ホームページ(http://www.pref.okinawa.jp/edu/index.html)から受験申込書の様式をダウンロードすることができます。 なお、ダウンロード(印刷)がうまくできない場合は、直接受け取る方法によるか、又は郵便で請求する方法により受験申込書を入手してください。

(2) 申込方法、受付期間

申込方法	①申 込 先 沖縄県教育庁総務課（〒900-8571 沖縄県那覇市泉崎1-2-2） ②申込手続 受験申込書及び受験票に必要事項（注：受験票の「表面貼付用」欄に受験者の住所及び氏名を忘れずに書いてください。）を記入し、受験票は郵便はがき（52円）の両面に剥がれないように貼り付け、提出してください。 ホームページからダウンロードして提出する場合も同様に、受験票様式を切り取り、郵便はがき（52円）の両面に貼り付け、受験申込書を同封の上、提出してください。 なお、その他の必要書類は、下記「出願書類」欄を参考にしてください。 また、郵便で申し込む場合は、封筒の表に「専門員（史料編集担当）選考試験受験」と朱書きし、必ず簡易書留郵便にしてください。 ③受 験 票 受験資格審査の結果、受験申込書を受理したときは、平成27年10月初旬に受験票を郵送します。 平成27年10月13日までに受験票が到着しないときは、沖縄県教育庁総務課総務班（TEL 098-866-2705）までご連絡ください。
受付期間	平成27年9月14日（月）から平成27年9月25日（金）までの午前9時から午後5時まで（土曜日・日曜日・祝日（9月22日の国民の休日を含む）を除く。）。 郵送の場合は、平成27年9月25日（金）までの消印のあるものに限り受け付けます。
出願書類	①受験申込書及び受験票 ②最終学校の卒業証明書又は卒業見込証明書 ③履歴書（史料編集に係る経歴は必ず記入すること。） ④琉球史・中国史・漢文資料に関する研究実績概要（任意様式 A4用紙1枚）

4 選考試験の方法等

(1) 第1次試験

- (ア) 日時 平成27年10月25日（日） 10:00～15:00
- (イ) 場所 沖縄県立総合教育センター（沖縄市与儀3-11-1）
電話番号：098-933-7555
※都合により試験会場を変更する場合があります。

(ウ) 試験方法

- ① 教養試験
公務員として必要な一般的知識等の能力についての択一式による筆記試験
- ② 専門試験
専門員として必要な専門的知識等の能力についての筆記試験
- ③ 漢文読解
漢文読解に係る筆記試験

(エ) 持参するもの

筆記具（鉛筆、消ゴム）を必ず持参してください。

(オ) 合格者の発表

平成27年11月10日（予定）にホームページに掲載（<http://www.pref.okinawa.jp/edu/index.htm>）するほか、合格者に通知します。

(2) 第2次試験

第1次試験合格者については、平成27年11月20日に個人面接試験及び適性検査を行います。
試験の日時、試験会場等については、第1次試験合格者に直接通知します。
また、健康診断書の提出が必要となります。

5 給与等

- (1) 採用予定日 平成28年4月1日
- (2) 給与

初任給は、大学院を修了した者で174,200円（平成27年4月1日現在）を基準として、学歴や経歴その他に応じてこの額以上になります。他に扶養手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等が支給条件に応じて支給されます。

(3) 勤務場所 教育庁文化財課（公文書館内）他

6 試験結果の開示

試験の結果については、沖縄県個人情報保護条例（平成17年沖縄県条例第2号）第26条第1項の規定に基づき、口頭による開示請求をすることができます。なお、電話、ファクシミリ、はがき等による開示請求はできません。

開示請求をする場合は、受験者本人であることを証明できるもの（運転免許証、旅券等）を持参の上、午前9時から午後5時までの間に、沖縄県教育庁総務課へ直接ご来所ください。ただし、閉庁日（土曜日・日曜日及び祝日等）を除きます。

開示する内容	開示請求できる人	開示請求期間	開示請求場所
第1次試験の合計得点及び順位	第1次試験合格者	最終合格発表日から平成28年3月31日まで	教育庁総務課
	第1次試験不合格者	第1次試験合格発表日から平成28年3月31日まで	
第2次試験の得点及び順位	第2次試験受験者	最終合格発表日から平成28年3月31日まで	

7 その他

本試験に関するお問合せ先

〒900-8571 沖縄県那覇市泉崎1-2-2（沖縄県庁13階）

沖縄県教育庁総務課総務班

TEL 098-866-2705 FAX 098-866-2710

海大文第323号
平成27年7月27日

関係大学長
関係研究科長
関係学部長
関係研究機関長 殿

北海道大学大学院文学研究科長
白木沢 旭児
(公印省略)

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、北海道大学大学院文学研究科では下記の要領で教員の公募を行うこととなりました。

つきましては、貴機関関係者にご周知くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名及び人員 准教授 1名
2. 所属講座 哲学講座
3. 担当分野 論理学及び哲学
4. 担当授業科目 大学院授業科目：論理学特殊講義、哲学特別演習、及び修士論文・特定課題指導特殊演習、並びに博士論文指導特殊演習
学部専門科目：論理学、哲学概論、哲学、哲学演習、並びに卒業論文指導
全学教育の授業科目：論理学関連の講義等
5. 応募資格 博士の学位を有する者、もしくはそれと同等の研究業績を有する者で、英語による業績があり、英語による口頭発表及び論文執筆を指導できる者
6. 採用予定日 平成28年4月1日もしくはそれ以降のできるだけ早い時期
7. 応募書類(様式自由)
 - 1) 履歴書 (高等学校卒業以降) 1通
 - 2) 研究業績一覧 5部
 - 3) 主要業績5編以内 (別刷り・コピー可) 各3部
 - 4) 研究業績の概要 (A4判2000字程度) 5部
 - 5) 今後の研究計画および教育に対する抱負 (A4判2000字程度) 5部
8. 応募締切日 平成27年9月30日 (火) (必着)
9. 応募書類提出先 〒060-0810 札幌市北区北10条西7丁目
北海道大学大学院文学研究科長 白木沢 旭児 宛
(「哲学講座教員応募書類」と朱書きし、書留郵便あるいは宅配便で送付すること)
10. 選考方法 提出書類に基づき選考を行い、その後面接等による第2次選考を行います。
(面接に要する交通費等は応募者の負担となりますのでご了承ください。)
11. 問い合わせ先 北海道大学大学院文学研究科 哲学講座 山田友幸
TEL: 011-706-3027 / FAX: 011-706-4803
e-mail: yamada@let.hokudai.ac.jp
12. 備考 提出書類は原則として返却いたしませんのでご了承下さい。また、著書の返却を希望する場合は、必ず返信用の封筒等 (切手等貼付) を同封して下さい。

以上

関係機関の長 殿

富山県立大学

工学部長 松本 三千人

【公印省略】

教員の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、富山県立大学の運営にご支援、ご協力をいただき、ありがとうございます。

本学は、日本海側初の工学系公立大学として平成2年に開学して以来、地域に貢献する、より魅力ある大学をめざして、たえず教育研究の充実と高度化に努めております。

このたび本学工学部では、下記のとおり、教養教育、機械システム工学科、知能デザイン工学科、情報システム工学科、生物工学科及び環境工学科の専任教員の公募を行います。

つきましては、貴学部、貴研究科ならびに貴機関関係の各位にご周知いただき、適任者をご推薦賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

工学部（平成 28 年 4 月 1 日採用）

1 教養教育（健康科学関連分野）

- 1 職 名 講師又は准教授
- 2 募集人員 1名
- 3 専門分野 健康科学・体力医学・運動生理学等、健康科学関連分野
- 4 所属講座 工学部 教養教育
- 5 応募資格

次の（1）から（6）の要件をすべて満たすこと。

- （1）修士又は博士の学位を有すること（採用予定日までに博士の学位取得が確実な場合を含む）。
- （2）本学工学部学生の健康教育に熱意を持ち、真摯に学生と向き合って教育を行えること。
また、教育の改善と運営を継続的に行えること。
担当科目等：健康科学演習、健康科学（身体と運動の科学）、教養ゼミ（1年次生対象）、トピックゼミ（2年次生対象）。
- （3）教養ゼミ（授業の他に学生への指導・支援を含む）を運営できること。
- （4）公開講座等の地域貢献を積極的に行うこと。
- （5）大学運営に対して十分な理解を持って積極的に取り組む意欲を有すること。
- （6）専門分野の研究を活発に展開できること。

6 勤務形態

任期なし（満 65 歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）

7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）

8 採用予定日 平成 28 年 4 月 1 日

9 応募書類

- (1) 履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先にEメールアドレスも記載してください。） 1部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。

<http://www.pu-toyama.ac.jp/>

- (2) 最終学位取得証明書（コピー可） 1部

- (3) 業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A4縦サイズ） 1部

- ① 学位論文
- ② 学術論文（公刊されたもののみ対象とし、未公刊の論文（修士論文を含む）は含まない。査読の有無を明記すること。）
- ③ 著書
- ④ 紀要
- ⑤ 解説・報告等
- ⑥ 国内外学会口頭発表
- ⑦ 受賞歴
- ⑧ 外部資金の獲得状況
- ⑨ 国内外学会活動
- ⑩ 学外活動（産学連携、地域貢献等）
- ⑪ その他

- (4) 公刊された代表的論文3編の別刷り（コピー可） 各1部

- (5) これまでの研究の概要と着任後の研究についての抱負（日本語1000字以内） 1部

- (6) これまで取り組んできた教育の内容と着任後の教育についての抱負（日本語1000字以内） 1部

- (7) 応募者に係る推薦書（富山県立大学工学部長宛。推薦者の氏名及び連絡先を含む。）
又は応募者に関する所見を伺える方の氏名、連絡先および応募者との関係を示したもの 1部

- (8) 第1次選考結果通知用封筒（応募者の郵便番号・住所・氏名記載、切手不要） 1部

10 応募期限 平成27年9月30日（水）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180 富山県立大学

工学部 教養教育 主任教授 石森勇次 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（工学部教養教育）」と朱書きしてください。

12 選考方法

- (1) 第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

- (2) 第2次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 富山県立大学

工学部 教養教育 主任教授 石森勇次

電 話 0766-56-7500 (内線 327)

F A X 0766-56-6117 (教養教育学科資料室)

E-mail ishimori@pu-toyama.ac.jp

14 その他

- (1) 男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。
- (2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。
- (3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。
- (4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

工学部（平成 28 年 4 月 1 日採用）

2 教養教育（英語教育関連分野）

- 1 職 名 講師又は准教授
- 2 募集人員 1 名
- 3 専門分野 英語教育・応用言語学等、英語教育関連分野
- 4 所属講座 工学部 教養教育
- 5 応募資格

次の（１）から（８）の要件をすべて満たすこと。

- (1) 修士又は博士の学位を有すること（採用予定日までに博士の学位取得が確実な場合を含む）。
 - (2) 本学工学部学生の英語教育に熱意を持ち、真摯に学生と向き合って教育を行えること。
担当科目等：英語基礎、総合英語、英語特別演習、教養ゼミ（１年次生対象）、大学院高度実践英語のコーディネーター等。
 - (3) 本学英語教育の改善と英語担当部門の運営（非常勤講師の取りまとめ等を含む）を継続的に行えること。
 - (4) 教養ゼミ（授業の他に学生への指導・支援を含む）を運営できること。
 - (5) 公開講座等の地域貢献を積極的に行うこと。
 - (6) 大学運営に対して十分な理解を持って積極的に取り組む意欲を有すること。
 - (7) 専門分野の研究を活発に展開できること。
 - (8) 上記担当科目、学生指導および本学における諸業務の円滑な遂行が可能な日本語運用能力（読解・文書作成能力を含む）を有すること。
- 6 勤務形態
任期なし（満 65 歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）
- 7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）
- 8 採用予定日 平成28年 4 月 1 日
- 9 応募書類
- (1) 履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先に E メールアドレスも記載してください。） 1 部

(注) 本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。

<http://www.pu-toyama.ac.jp/>

(2) 最終学位取得証明書 (コピー可) 1 部

(3) 業績リスト (次の項目ごとに記載してください。様式自由・A4縦サイズ) 1 部

① 学位論文

② 学術論文 (公刊されたもののみ対象とし、未公刊の論文 (修士論文を含む) は含まない。査読の有無を明記すること。)

③ 著書

④ 紀要

⑤ 解説・報告等

⑥ 国内外学会口頭発表

⑦ 受賞歴

⑧ 外部資金の獲得状況

⑨ 国内外学会活動

⑩ 学外活動 (産学連携、地域貢献等)

⑪ その他

(4) 公刊された代表的論文3編の別刷り (コピー可) 各1部

(5) これまでの研究の概要と着任後の研究についての抱負 (日本語1000字以内) 1部

(6) これまで取り組んできた教育の内容と着任後の教育についての抱負 (日本語1000字以内) 1部

(7) 応募者に係る推薦書 (富山県立大学工学部長宛。推薦者の氏名及び連絡先を含む。) 又は応募者に関する所見を伺える方の氏名、連絡先および応募者との関係を示したもの 1部

(8) 第1次選考結果通知用封筒 (応募者の郵便番号・住所・氏名記載、切手不要) 1部

10 応募期限 平成27年9月30日 (水) 必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 富山県立大学

工学部 教養教育 主任教授 石森勇次 宛

(注) 応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中 (工学部教養教育)」と朱書きしてください。

12 選考方法

(1) 第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

(2) 第2次選考

面接 (模擬講義を含む) により行います (第1次選考合格者に詳細を通知します)。

(注) 面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 富山県立大学

工学部 教養教育 主任教授 石森勇次

電 話 0766-56-7500 (内線 327)

F A X 0766-56-6117 (教養教育学科資料室)

E-mail ishimori@pu-toyama.ac.jp

14 その他

- (1) 男女共同参画社会基本法の精神に則って教員の選考を行います。
- (2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。
- (3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。
- (4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

工学部 (平成 28 年 4 月 1 日採用)

3 機械システム工学科 (機械力学・振動工学分野)

- 1 職 名 准教授又は講師
- 2 募集人員 1 名
- 3 専門分野 機械力学・振動工学分野
- 4 所属講座 工学部 機械システム工学科 エコデザイン工学講座
- 5 応募資格

次の (1) から (5) の要件をすべて満たすこと。

- (1) 博士の学位を有すること。
- (2) 工学部において主に機械力学・振動工学分野の講義、演習、実験、実習、卒業研究等を、大学院工学研究科において同分野の講義ならびに研究指導等を担当できること。
- (3) 環境調和型ものづくりに関する研究テーマに意欲的に取り組み、独創的研究を展開できること。
- (4) 工学部及び大学院の教育、研究、地域貢献並びに大学運営に対して十分な理解を持ち積極的に取り組む意欲を有すること。
- (5) 本学における諸業務の円滑な遂行が可能な程度の日本語運用能力を有すること。

6 勤務形態

任期なし (満 65 歳の定年に達した日の属する学年の末日まで)

7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学 (富山県射水市黒河 5180)

8 採用予定日 平成28年 4 月 1 日

9 応募書類

- (1) 履歴書 (市販品の利用可。写真を添付し、連絡先に E メールアドレスも記載してください。) 1 部

(注) 本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。

<http://www.pu-toyama.ac.jp/>

- (2) 学位 (博士) 取得証明書 (コピー可) 1 部

- (3) 業績リスト (次の項目ごとに記載してください。様式自由・A 4 縦サイズ) 1 部

① 学位論文

② 学術論文

③ 国際会議プロシーディングス（査読付）

④ 翻訳論文

⑤ 著書

⑥ 解説・報告等

⑦ 国内外学会口頭発表・研究発表

⑧ 特許（公開・登録・出願）

⑨ 受賞歴

⑩ 外部資金の獲得状況

⑪ 国内外学会活動

⑫ 学外活動（産学連携、地域貢献等）

（４）代表的論文５編の別刷り（コピー可） 各１部

（５）研究経歴書（様式自由・Ａ４縦サイズ） １部

（６）研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由・Ａ４縦サイズ） １部

（７）応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む。）（様式自由・Ａ４縦サイズ） １部

10 応募期限 平成 27 年 9 月 30 日（水）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 富山県立大学

工学部 機械システム工学科 主任教授 坂村芳孝 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（機械システム工学科 機械力学・振動工学分野）」と朱書きしてください。

12 選考方法

（１）第１次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

（２）第２次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第１次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 富山県立大学

工学部 機械システム工学科 主任教授 坂村芳孝

電 話 0766-56-7500（内線 380）

E-mail sakamura@pu-toyama.ac.jp

14 その他

（１）男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。

（２）適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

（３）応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

（４）応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

工学部（平成28年4月1日採用）

4 機械システム工学科（設計工学分野）

- 1 職 名 講師又は助教
- 2 募集人員 1名
- 3 専門分野 設計工学分野
- 4 所属講座 工学部 機械システム工学科 エコデザイン工学講座
- 5 応募資格

次の（1）から（5）の要件をすべて満たすこと。

- （1）博士の学位を有すること（助教としての採用にあつては、採用予定日までに博士の学位取得が確実な場合を含む）。
- （2）講師にあつては、工学部において主に設計工学分野の講義、演習、実験、実習、卒業研究等を、大学院工学研究科において同分野の講義ならびに研究指導等を担当できること。助教にあつては、それらの補助（一部担当）ができること。
- （3）環境調和型ものづくりに関する研究テーマに意欲的に取り組み、独創的研究を展開できること。
- （4）工学部及び大学院の教育、研究、地域貢献並びに大学運営に対して十分な理解を持ち積極的に取り組む意欲を有すること。
- （5）本学における諸業務の円滑な遂行が可能な程度の日本語運用能力を有すること。

6 勤務形態

- （1）講師として採用する場合

任期なし（満 65 歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）

- （2）助教として採用する場合

任期5年（再任なし。ただし、平成28年4月1日採用者から、任期を7年とするよう学内規程を改定予定。また、教育、研究、地域貢献、大学運営等に係る業績や活動状況等により、任期内に登用する場合がある。）

7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）

8 採用予定日 平成28年4月1日

9 応募書類

- （1）履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先にEメールアドレスも記載してください。） 1部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。

<http://www.pu-toyama.ac.jp/>

- （2）学位（博士）取得証明書（コピー可） 1部

（注）上記5（1）括弧書きの場合を除きます。

- （3）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A4縦サイズ） 1部

- ① 学位論文
- ② 学術論文
- ③ 国際会議プロシーディングス（査読付）

- ④ 翻訳論文
- ⑤ 著書
- ⑥ 解説・報告等
- ⑦ 国内外学会口頭発表・研究発表
- ⑧ 特許（公開・登録・出願）
- ⑨ 受賞歴
- ⑩ 外部資金の獲得状況
- ⑪ 国内外学会活動
- ⑫ 学外活動（産学連携、地域貢献等）

（４）代表的論文５編の別刷り（コピー可） 各１部

（５）研究経歴書（様式自由・Ａ４縦サイズ） １部

（６）研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由・Ａ４縦サイズ） １部

（７）応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む。）（様式自由・Ａ４縦サイズ） １部

10 応募期限 平成 27 年 9 月 30 日（水）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 富山県立大学

工学部 機械システム工学科 主任教授 坂村芳孝 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（機械システム工学科 設計工学分野）」と朱書きしてください。

12 選考方法

（１）第１次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

（２）第２次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第１次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 富山県立大学

工学部 機械システム工学科 主任教授 坂村芳孝

電 話 0766-56-7500（内線 380）

E-mail sakamura@pu-toyama.ac.jp

14 その他

（１）男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。

（２）適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

（３）応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

（４）応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

工学部（平成 28 年 4 月 1 日採用）

5 知能デザイン工学科（計測工学分野）

- 1 職 名 教授
- 2 募集人員 1 名
- 3 専門分野 計測工学分野
- 4 所属講座 工学部 知能デザイン工学科 マイクロ・ナノシステム工学講座
- 5 応募資格及び特記事項

次の（１）から（５）の要件をすべて満たすこと。

- （１）博士の学位を有すること。
- （２）工学部及び大学院の教育・研究に対して意欲と熱意があり、大学運営、産学連携等の地域貢献に対して十分な理解と積極性を有すること。
- （３）知能デザイン工学科において、計測工学に関する専門科目、機械系基礎科目、実習・演習・実験科目、卒業研究等を担当でき、大学院で先端的な計測工学に関する講義並びに研究指導ができること。
- （４）計測工学に関する研究テーマに意欲的に取り組み、独創的研究を展開できること。
- （５）日本語を母語としない場合は、学内の諸業務の遂行が可能な日本語運用能力を有すること。

6 勤務形態

任期なし（満 65 歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）

7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）

8 採用予定日 平成28年 4 月 1 日

9 提出書類

- （１）履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先に E メールアドレスも記載してください。） 1 部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。

<http://www.pu-toyama.ac.jp/>

- （２）学位（博士）取得証明書（コピー可） 1 部

- （３）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A 4 縦サイズ） 1 部

- ① 学位論文
- ② 学術論文
- ③ 国際会議プロシーディングス（査読付）
- ④ 翻訳論文
- ⑤ 著書
- ⑥ 解説・報告等
- ⑦ 国内外学会口頭発表・研究発表
- ⑧ 特許（公開・登録・出願）
- ⑨ 受賞歴

⑩ 外部資金の獲得状況

⑪ 国内外学会活動

⑫ 学外活動（産学連携、地域貢献等）

(4) 代表的論文5編の別刷り（コピー可） 各1部

(5) 研究経歴書（様式自由・A4縦サイズ） 1部

(6) 研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由・A4縦サイズ） 1部

(7) 応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む。）（様式自由・A4縦サイズ） 1部

10 応募期限 平成27年9月30日（水）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180 富山県立大学

工学部 知能デザイン工学科 主任教授 野村 俊 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（知能デザイン工学科）」と朱書きしてください。

12 選考方法

(1) 第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

(2) 第2次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180 富山県立大学

工学部 知能デザイン工学科 主任教授 野村 俊

電 話 0766-56-7500（内線366）

F A X 0766-56-8030（学科事務室）

E-Mail nomura@pu-toyama.ac.jp

14 その他

(1) 男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。

(2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

(3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

(4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

工学部（平成28年4月1日採用）

6 知能デザイン工学科（次世代ロボット工学分野）

1 職 名 助教、講師又は准教授

2 募集人員 1名

3 専門分野 ロボット工学に関する分野（センサ、アクチュエータ、コントロール、インタフェースなど広くロボット工学に関する分野）

4 所属講座 工学部 知能デザイン工学科 知能システム工学講座

5 応募資格及び特記事項

次の（１）から（５）の要件をすべて満たすこと。

（１）博士の学位を有すること（助教としての採用にあっては、採用予定日までに博士の学位取得が確実な場合を含む）。

（２）工学部及び大学院の教育・研究に対して意欲と熱意があり、大学運営、産学連携等の地域貢献に対して十分な理解と積極性を有すること。

（３）知能デザイン工学科において、ロボット工学に関する専門科目、機械系基礎科目、実習・演習・実験科目等を担当でき、講師又は准教授の場合は、卒業研究並びに大学院で次世代ロボット工学に関する講義及び研究指導ができること。

（４）次世代ロボット工学に関する研究テーマに意欲的に取り組み、独創的研究を展開できること。

（５）日本語を母語としない場合は、学内の諸業務の遂行が可能な日本語運用能力を有すること。

6 勤務形態

（１）助教として採用する場合

任期５年（再任なし。ただし、平成２８年４月１日採用者から、任期を７年とするよう学内規程を改定予定。また、教育、研究、地域貢献、大学運営等に係る業績や活動状況等により、任期内に登用する場合がある。）

（２）講師又は准教授として採用する場合

任期なし（満６５歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）

7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）

8 採用予定日 平成28年4月1日

9 提出書類

（１）履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先にEメールアドレスも記載してください。） １部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。

<http://www.pu-toyama.ac.jp/>

（２）学位（博士）取得証明書（コピー可） １部

（注）上記５（１）括弧書きの場合を除きます。

（３）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A4縦サイズ） １部

① 学位論文

② 学術論文

③ 国際会議プロシーディングス（査読付）

④ 翻訳論文

⑤ 著書

- ⑥ 解説・報告等
- ⑦ 国内外学会口頭発表・研究発表
- ⑧ 特許（公開・登録・出願）
- ⑨ 受賞歴
- ⑩ 外部資金の獲得状況
- ⑪ 国内外学会活動
- ⑫ 学外活動（産学連携、地域貢献等）

(4) 代表的論文5編の別刷り（コピー可） 各1部

(5) 研究経歴書（様式自由・A4縦サイズ） 1部

(6) 研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由・A4縦サイズ） 1部

(7) 応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む。）（様式自由・A4縦サイズ） 1部

10 応募期限 平成27年9月30日（水）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180 富山県立大学

工学部 知能デザイン工学科 主任教授 野村 俊 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（知能デザイン工学科）」と朱書きしてください。

12 選考方法

(1) 第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

(2) 第2次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180 富山県立大学

工学部 知能デザイン工学科 主任教授 野村 俊

電 話 0766-56-7500（内線366）

F A X 0766-56-8030（学科事務室）

E-Mail nomura@pu-toyama.ac.jp

14 その他

(1) 男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。

(2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

(3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

(4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

工学部（平成28年4月1日採用）

7 情報システム工学科（デジタル無線システム工学分野）

- 1 職 名 講師又は助教
- 2 募集人員 1名
- 3 専門分野 デジタル無線システム工学分野
- 4 所属講座 工学部 情報システム工学科 情報メディア工学講座
- 5 応募資格

次の（１）から（５）の要件をすべて満たすこと。

- （１）博士の学位を有すること（助教としての採用にあつては、採用予定日までに博士の学位取得が確実な場合を含む）。
- （２）学部及び大学院の教育・研究に対して意欲と熱意があり、大学運営、産学連携等の地域貢献に対して十分な理解と積極性を有すること。
- （３）情報システム工学科において、工業数学及び電波情報工学等の講義、関連分野の実験、演習、卒業研究等を担当でき、大学院で、基盤情報工学および関連分野の講義ならびに研究指導ができること。
- （４）デジタル無線システム工学（通信方式（MIMO、多重アクセス等）、クラウド基盤技術、SDN（Software Defined Network）、ソフトウェア無線等）に関する今日的テーマに意欲的に取り組み、独創的研究を展開できること。
- （５）外国人の場合には、学内の諸業務の遂行が可能な日本語運用能力を有すること。

6 勤務形態

- （１）講師として採用する場合

任期なし（満 65 歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）

- （２）助教として採用する場合

任期5年（再任なし。ただし、平成28年4月1日採用者から、任期を7年とするよう学内規程を改定予定。また、教育、研究、地域貢献、大学運営等に係る業績や活動状況等により、任期内に登用する場合がある。）

- 7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）

- 8 採用予定日 平成28年4月1日

9 応募書類

- （１）履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先にEメールアドレスも記載してください。） 1部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。

<http://www.pu-toyama.ac.jp/>

- （２）学位（博士）取得証明書（コピー可） 1部

（注）上記5（１）括弧書きの場合を除きます。

- （３）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A4縦サイズ） 1部

- ① 学位論文
- ② 学術論文
- ③ 国際会議プロシーディングス（査読付）

- ④ 翻訳論文
- ⑤ 著書
- ⑥ 解説・報告等
- ⑦ 国内外学会口頭発表・研究発表
- ⑧ 特許（公開・登録・出願）
- ⑨ 受賞歴
- ⑩ 外部資金の獲得状況
- ⑪ 国内外学会活動
- ⑫ 学外活動（産学連携、地域貢献等）

(4) 代表的論文5編の別刷り（コピー可） 各1部

(5) 研究経歴書（様式自由・A4縦サイズ） 1部

(6) 研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由・A4縦サイズ） 1部

(7) 応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む。）（様式自由・A4縦サイズ） 1部

10 応募期限 平成27年9月30日（水）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 富山県立大学

工学部 情報システム工学科 主任教授 松田弘成 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（情報システム工学科）」と朱書きしてください。

12 選考方法

(1) 第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

(2) 第2次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 富山県立大学

工学部 情報システム工学科 主任教授 松田弘成

電話 0766-56-7500（内線474）

FAX 0766-56-6172（学科事務室）

E-mail hmitsuda@pu-toyama.ac.jp

14 その他

(1) 男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。

(2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

(3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

(4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

工学部（平成 28 年 4 月 1 日採用）

8 生物工学科（酵素化学工学分野）

- 1 職 名 助教又は講師
- 2 募集人員 1 名
- 3 専門分野 酵素化学工学分野
- 4 所属講座 工学部 生物工学科 酵素化学工学講座
- 5 応募資格

次の（１）から（５）の要件をすべて満たすこと。

- （１）博士の学位を有すること（助教としての採用にあつては、採用予定日までに博士の学位取得が確実な場合を含む）。
- （２）講師にあつては、工学部生物工学科において、応用微生物学等の講義、関連分野の実験、演習、卒業研究等を担当でき、助教にあつては、それらを補助（一部担当）ができること。
- （３）工学部及び大学院の教育、研究、地域貢献並びに大学運営に対して十分な理解を持って積極的に取り組む意欲を有すること。
- （４）本学における諸業務の円滑な遂行が可能な程度の日本語運用能力を有すること。
- （５）酵素化学工学を有機化学、応用微生物学、および動植物を含むゲノムサイエンス等の視点から捉えることができ、新しい産業用酵素および反応の開発、タンパク質化学、生体触媒の有用物質生産への利用等の今日的テーマに意欲的に取り組み、独創的研究を展開できること。

6 勤務形態

（１）助教として採用する場合

任期 5 年（再任なし。ただし、平成 28 年 4 月 1 日採用者から、任期を 7 年とするよう学内規程を改定予定。また、教育、研究、地域貢献、大学運営等に係る業績や活動状況等により、任期内に登用する場合がある。）

（２）講師として採用する場合

任期なし（満 65 歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）

- 7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）

- 8 採用予定日 平成 28 年 4 月 1 日

9 応募書類

- （１）履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先に E メールアドレスも記載してください。） 1 部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。

<http://www.pu-toyama.ac.jp/>

- （２）学位（博士）取得証明書（コピー可） 1 部

（注）上記 5（１）括弧書きの場合を除きます。

- （３）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A 4 縦サイズ） 1 部

① 学位論文

- ② 学術論文
- ③ 国際会議プロシーディングス（査読付）
- ④ 翻訳論文
- ⑤ 著書
- ⑥ 解説・報告等
- ⑦ 国内外学会口頭発表・研究発表
- ⑧ 特許（公開・登録・出願）
- ⑨ 受賞歴
- ⑩ 外部資金の獲得状況
- ⑪ 国内外学会活動
- ⑫ 学外活動（産学連携、地域貢献等）

（４）代表的論文５編の別刷り（コピー可） 各１部

（５）研究経歴書（様式自由・Ａ４縦サイズ） １部

（６）研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由・Ａ４縦サイズ） １部

（７）応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む。）（様式自由・Ａ４縦サイズ） １部

10 応募期限 平成 27 年 9 月 30 日（水）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 富山県立大学
工学部 生物工学科 主任教授 加藤康夫 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（生物工学科）」と朱書きしてください。

12 選考方法

（１）第１次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

（２）第２次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第１次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 富山県立大学
工学部 生物工学科 主任教授 加藤康夫

電 話 0766-56-7500（内線 514）

F A X 0766-56-2498（学科事務室）

E-mail ykato@pu-toyama.ac.jp

14 その他

（１）男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。

（２）適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

（３）応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

(4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

工学部（平成 28 年 4 月 1 日採用）

9 生物工学科（微生物工学分野）

- 1 職 名 助教
- 2 募集人員 1 名
- 3 専門分野 天然物化学分野
- 4 所属講座 工学部 生物工学科 微生物工学講座
- 5 応募資格

次の（1）から（5）の要件をすべて満たすこと。

- （1）博士の学位を有すること（採用予定日までに博士の学位取得が確実な場合を含む）。
- （2）工学部生物工学科において生物工学実験等を補助（一部担当）する能力を有すること
- （3）工学部及び大学院の教育、研究、地域貢献並びに大学運営に対して十分な理解を持って積極的に取り組む意欲を有すること。
- （4）本学における諸業務の円滑な遂行が可能な程度の日本語運用能力を有すること。
- （5）微生物二次代謝物からの有用物質探索ならびに構造、生合成、活性等に関する今日的テーマに意欲的に取り組み、独創的研究を展開できること。

6 勤務形態

任期 5 年（再任なし。ただし、平成 28 年 4 月 1 日採用者から、任期を 7 年とするよう学内規程を改定予定。また、教育、研究、地域貢献、大学運営等に係る業績や活動状況等により、任期内に登用する場合がある。）

7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）

8 採用予定日 平成28年 4 月 1 日

9 応募書類

- （1）履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先に E メールアドレスも記載してください。） 1 部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。

<http://www.pu-toyama.ac.jp/>

- （2）学位（博士）取得証明書（コピー可） 1 部

（注）上記 5（1）括弧書きの場合を除きます。

- （3）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A 4 縦サイズ） 1 部

- ① 学位論文
- ② 学術論文
- ③ 国際会議プロシーディングス（査読付）
- ④ 翻訳論文
- ⑤ 著書
- ⑥ 解説・報告等
- ⑦ 国内外学会口頭発表・研究発表
- ⑧ 特許（公開・登録・出願）
- ⑨ 受賞歴

⑩ 外部資金の獲得状況

⑪ 国内外学会活動

⑫ 学外活動（産学連携、地域貢献等）

（4）代表的論文5編の別刷り（コピー可） 各1部

（5）研究経歴書（様式自由・A4縦サイズ） 1部

（6）研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由・A4縦サイズ） 1部

（7）応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む。）（様式自由・A4縦サイズ） 1部

10 応募期限 平成27年9月30日（水）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180 富山県立大学

工学部 生物工学科 主任教授 加藤康夫 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（生物工学科）」と朱書きしてください。

12 選考方法

（1）第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

（2）第2次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 富山県立大学

工学部 生物工学科 主任教授 加藤康夫

電 話 0766-56-7500（内線 514）

F A X 0766-56-2498（学科事務室）

E-mail ykato@pu-toyama.ac.jp

14 その他

（1）男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。

（2）適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

（3）応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

（4）応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

工学部（平成28年4月1日採用）

10 生物工学科（植物機能工学分野）

1 職 名 助教

2 募集人員 1名

3 専門分野 植物機能工学、天然物化学分野

4 所属講座 工学部 生物工学科 植物機能工学講座

5 応募資格

次の（１）から（５）の要件をすべて満たすこと。

- （１）博士の学位を有すること（採用予定日までに博士の学位取得が確実な場合を含む）。
- （２）工学部生物工学科において生物工学実験等を補助（一部担当）する能力を有すること
- （３）工学部及び大学院の教育、研究、地域貢献並びに大学運営に対して十分な理解を持って積極的に取り組む意欲を有すること。
- （４）本学における諸業務の円滑な遂行が可能な程度の日本語運用能力を有すること。
- （５）植物機能を活用したバイオプロセスに関する今日的テーマに意欲的に取り組み、独創的研究を自立的に展開できること。

6 勤務形態

任期5年（再任なし。ただし、平成28年4月1日採用者から、任期を7年とするよう学内規程を改定予定。また、教育、研究、地域貢献、大学運営等に係る業績や活動状況等により、任期内に登用する場合がある。）

7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）

8 採用予定日 平成28年4月1日

9 応募書類

- （１）履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先にEメールアドレスも記載してください。） 1部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。

<http://www.pu-toyama.ac.jp/>

- （２）学位（博士）取得証明書（コピー可） 1部

（注）上記5（１）括弧書きの場合を除きます。

- （３）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A4縦サイズ） 1部

- ① 学位論文
- ② 学術論文
- ③ 国際会議プロシーディングス（査読付）
- ④ 翻訳論文
- ⑤ 著書
- ⑥ 解説・報告等
- ⑦ 国内外学会口頭発表・研究発表
- ⑧ 特許（公開・登録・出願）
- ⑨ 受賞歴
- ⑩ 外部資金の獲得状況
- ⑪ 国内外学会活動
- ⑫ 学外活動（産学連携、地域貢献等）

- （４）代表的論文5編の別刷り（コピー可） 各1部

- （５）研究経歴書（様式自由・A4縦サイズ） 1部

- （６）研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由・A4縦サイズ） 1部

- （７）応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む。）（様式自由・A4縦サイズ） 1部

10 応募期限 平成27年9月30日（水）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180 富山県立大学

工学部 生物工学科 主任教授 加藤康夫 宛

(注) 応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中(生物工学科)」と朱書きしてください。

12 選考方法

(1) 第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

(2) 第2次選考

面接(模擬講義を含む)により行います(第1次選考合格者に詳細を通知します)。

(注) 面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180 富山県立大学

工学部 生物工学科 主任教授 加藤康夫

電 話 0766-56-7500(内線514)

F A X 0766-56-2498(学科事務室)

E-mail ykato@pu-toyama.ac.jp

14 その他

(1) 男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。

(2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

(3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

(4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

工学部(平成28年4月1日採用)

11 環境工学科(環境デザイン工学分野)

1 職 名 准教授又は講師

2 募集人員 1名

3 専門分野 環境デザイン工学分野

4 所属講座 工学部 環境工学科 環境デザイン工学講座

5 応募資格

次の(1)から(5)の要件をすべて満たすこと。

(1) 博士の学位を有すること。

(2) 工学部環境工学科において、河海工学、測量学、測量実習等の講義や実習、各種ゼミ並びに卒業研究等を、大学院工学研究科環境工学専攻において、流域保全学、環境国際技術協力論等の講義並びに修了研究等の研究指導を担当する能力を有すること。

(3) 工学部及び大学院の教育、研究、地域貢献並びに大学運営に対して十分な理解を持って積極的に取り組む意欲を有すること。

(4) 河海工学、海岸・海洋防災工学、海岸環境工学のいずれかの専門分野の研究テーマに意欲的に取り組み、独創的研究を展開できること。また、富山並びにA S E A Nなど国

内外の地域環境問題の研究や解決にも積極的に関わることができること。

(5) 本学における諸業務の円滑な遂行が可能な程度の日本語運用能力を有すること。

6 勤務形態

任期なし（満 65 歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）

7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）

8 採用予定日 平成 28 年 4 月 1 日

9 応募書類

(1) 履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先に E メールアドレスも記載してください。） 1 部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。

<http://www.pu-toyama.ac.jp/>

(2) 学位（博士）取得証明書（コピー可） 1 部

(3) 業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A 4 縦サイズ） 1 部

- ① 学位論文
- ② 学術論文
- ③ 国際会議プロシーディングス（査読付）
- ④ 翻訳論文
- ⑤ 著書
- ⑥ 解説・報告等
- ⑦ 国内外学会口頭発表・研究発表
- ⑧ 特許（公開・登録・出願）
- ⑨ 受賞歴
- ⑩ 外部資金の獲得状況
- ⑪ 国内外学会活動
- ⑫ 学外活動（産学連携、地域貢献等）

(4) 代表的論文 5 編の別刷り（コピー可） 各 1 部

(5) 研究経歴書（様式自由・A 4 縦サイズ） 1 部

(6) 研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由・A 4 縦サイズ） 1 部

(7) 応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む。）（様式自由・A 4 縦サイズ） 1 部

10 応募期限 平成 27 年 9 月 30 日（水）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 富山県立大学

工学部 環境工学科 主任教授 楠井隆史 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（環境工学科）」と朱書きしてください。

12 選考方法

(1) 第 1 次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

(2) 第2次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 富山県立大学

工学部 環境工学科 主任教授 楠井隆史

電 話 0766-56-7500（内線 707）

F A X 0766-56-0396（学科事務室）

E-mail kusui@pu-toyama.ac.jp

14 その他

（1）男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。

（2）適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

（3）応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

（4）応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

工学部（平成 28 年 4 月 1 日採用）

12 環境工学科（資源循環工学・環境政策学分野）

1 職 名 教授、准教授又は講師

2 募集人員 1 名

3 専門分野 環境政策学分野

4 所属講座 工学部 環境工学科 資源循環工学・環境政策学講座

5 応募資格

次の（1）から（5）の要件をすべて満たすこと。

（1）博士の学位を有すること。

（2）工学部環境工学科において、環境マネジメント、環境政策論、環境計画実習等の講義や実習、各種ゼミ並びに卒業研究等を、大学院工学研究科環境工学専攻において、環境経営学、環境政策学、環境国際技術協力論等の講義並びに修了研究等の研究指導を担当する能力を有すること。

（3）工学部及び大学院の教育、研究、地域貢献並びに大学運営に対して十分な理解を持って積極的に取り組む意欲を有すること。

（4）環境マネジメント、環境政策学、環境経営学のいずれかの専門分野の研究テーマに意欲的に取り組み、独創的研究を展開できること。また、富山並びにA S E A Nなど国内外の地域環境問題の研究や解決にも積極的に関わることができること。

（5）本学における諸業務の円滑な遂行が可能な程度の日本語運用能力を有すること。

6 勤務形態

任期なし（満 65 歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）

7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）

8 採用予定日 平成 28 年 4 月 1 日

9 応募書類

- (1) 履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先にEメールアドレスも記載してください。） 1部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。

<http://www.pu-toyama.ac.jp/>

- (2) 学位（博士）取得証明書（コピー可） 1部
- (3) 業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A4縦サイズ） 1部
- ① 学位論文
 - ② 学術論文
 - ③ 国際会議プロシーディングス（査読付）
 - ④ 翻訳論文
 - ⑤ 著書
 - ⑥ 解説・報告等
 - ⑦ 国内外学会口頭発表・研究発表
 - ⑧ 特許（公開・登録・出願）
 - ⑨ 受賞歴
 - ⑩ 外部資金の獲得状況
 - ⑪ 国内外学会活動
 - ⑫ 学外活動（産学連携、地域貢献等）
- (4) 代表的論文5編の別刷り（コピー可） 各1部
- (5) 研究経歴書（様式自由・A4縦サイズ） 1部
- (6) 研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由・A4縦サイズ） 1部
- (7) 応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む。）（様式自由・A4縦サイズ） 1部

10 応募期限 平成27年9月30日（水）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 富山県立大学
工学部 環境工学科 主任教授 楠井隆史 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（環境工学科）」と朱書きしてください。

12 選考方法

(1) 第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

(2) 第2次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 富山県立大学

工学部 環境工学科 主任教授 楠井隆史

電 話 0766-56-7500 (内線 707)

F A X 0766-56-0396 (学科事務室)

E-mail kusui@pu-toyama.ac.jp

14 その他

- (1) 男女共同参画社会基本法の精神に則って教員の選考を行います。
- (2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。
- (3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。
- (4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

平成 27 年 8 月 7 日

関係大学（学部）長 殿
各 関 係 機 関 長 殿

沖縄国際大学総合文化学部
学部長 保 良 昌 徳
(公印省略)

専任教員公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本総合文化学部日本文化学科では、下記の要領により専任教員を公募することになりました。つきましては、ご多用中まことに恐縮ですが、貴大学並びに関係方面への周知方よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 担当科目 : 日本近代文学史、現代文学理論、ジャパノロジー、海外文化体験実習等
2. 採用職名 : 講師または准教授
3. 応募資格 : 大学院修士課程修了者
またはこれと同程度以上の研究歴あるいは業績を有すると認められる者
4. 採用人員 : 1 名
5. 提出書類 :
 - ①履歴書（写真貼付） …… 1 通
※電子メールアドレス、電話番号、所属学会を明記のこと。
 - ②最終学歴証明書または学位記授与証明書（学位記の写しでも可） …… 1 通
 - ③研究業績一覧及び業績の概要（各 200 字程度） …… 1 通
※主要業績 3 点以内にマルを付してください。
 - ④主要著書・論文の現物または抜刷（コピー可）及び各業績要旨（500 字程度） …… 5 点以内
※修士論文、博士論文を除く。
 - ⑤教育・研究に対する抱負（2000 字以内） …… 1 通

※なお、身分証明書（市町村が発行する証明書）及び健康診断書（保健所、県立病院または公立病院の発行するもの）については、後日、提出を求める場合があります。

6. 選考方法 : 第一次選考：書類審査
第二次選考：面接（模擬授業をお願いする場合があります）
7. 提出期限 : 平成 27 年 12 月 10 日（木）（必着）
8. 採用時期 : 平成 28 年 4 月 1 日（金）
9. 送付先 : 〒901-2701 沖縄県宜野湾市宜野湾二丁目 6 番 1 号
沖縄国際大学 総合文化学部長 保良 昌徳 宛
※勤務形態は、常勤となります。また、任期制ではありません。
※応募書類は、封筒の表に『日本文化学科教員応募』と朱書きし書留で郵送して下さい。
※応募書類および提供された個人情報、適正に管理し、採用審査及び任用手続き以外には使用いたしません。
10. 本件に関する照会先 : 沖縄国際大学 総合文化学部日本文化学科長 田場 裕規
Tel : 098-893-7313 E-mail : ytaba@okiu.ac.jp